

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

経営状況説明書

令和3年度（2021年度）事業報告

令和4年度（2022年度）事業計画

目 次

令和 3 年度

事業報告書	—————	1
貸借対照表	—————	32
貸借対照表内訳表	—————	33
正味財産増減計算書	—————	34
会計別事業体系図	—————	36
正味財産増減計算書内訳表	—————	38
財務諸表に対する注記	—————	42
附属明細書	—————	43
財産目録	—————	44
監査報告書	—————	46

令和 4 年度

事業計画書	—————	47
収支予算書	—————	60
会計別事業体系図	—————	62
収支予算書内訳表	—————	64
資金調達及び設備投資の見込みについて	—————	68

令和3年度 事業報告書

1. 概要

概要

令和3年度は、横須賀市生涯学習センターの指定管理期間の第4期（平成30年度から4年間）の最終4年目（第1期から通算して16年目）に当たり、指定管理者として提案した項目について遺漏がないよう実施してまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は続き、一部の事業においては中止及び延期の措置を取らざるを得ませんでした。

そのような影響を受ける中でも、横須賀市及び関係機関と緊密な連絡を取り、市民の皆様の健康を守ることを第一に考え、感染拡大防止のための対策を滞りなく講じながら、可能な範囲で事業を行うとともに、安全管理に努めました。

また、令和3年度中に行われた第5期指定管理者の公募選定においては、今までの安定した管理実績をうたう一方、経費節減の取り組みやサービス向上にむけた新たな提案を行った結果、引き続き第5期（令和4年度から5年間）の指定管理者として選考されました。

事業運営全般については、基本方針として掲げた「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安全安心」に基づき、市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを効果的に提供するとともに、「生涯学習社会の実現」を目指し取り組んでまいりました。

役員等に関する事項

（令和4年3月31日現在）

役員名	氏名	役員名	氏名
評議員（8名）	岡 昌憲	理事長	下里 矩生
	国友 弘美	副理事長	渡辺 文
	佐々木 暢行	常務理事	川名 理恵子
	鈴木 立也	理事	石原 陽子
	竹内 英樹	理事	菊池 匡文
	富岡 浩司	監事（2名）	近藤 雅之
	新倉 繁		永塚 高行
本間 健一			
（事務局職員数）… 31名			
財団事務職員	14名（正規職員	5名	契約職員 9名）
受付担当職員	9名（パート職員	9名）	
図書担当職員	5名（パート職員	5名）	
市民大学補助	3名（パート職員	3名）	

会議の開催状況

(1) 評議員会

会議名	開催場所	開催日	内容
臨時評議員会	決議の省略	令和3年6月10日	①評議員の補欠選任について
定時評議員会	生涯学習センター 第1学習室	令和3年6月21日	①令和2年度事業報告について ②令和2年度計算書類等について

(2) 理事会

会議名	開催場所	開催日	内容
第1回理事会	生涯学習センター 第1学習室	令和3年5月24日	①令和2年度事業報告について ②令和2年度計算書類等について ③評議員の補欠候補者の推薦について ④評議員会の招集について 《報告》 ①職務の執行状況について
第2回理事会	生涯学習センター 第1学習室	令和4年3月15日	①令和3年度補正収支予算について ②令和4年度事業計画及び収支予算について ③就業規則の改正について ④重要な使用人（事務局長）の選任及び解任について ⑤理事の補欠候補者の推薦について ⑥評議員会の招集について 《報告》 ①生涯学習センター指定管理者選考の結果について ②職務の執行状況について

(3) 監査

会議名	開催場所	開催日	内容
決算監査	生涯学習センター 講師控室	令和3年5月20日	令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査

※当財団会計処理規程に基づく「内部監査」の実施（年2回）

5月18日、10月20日

寄附を受けた財産

令和3年度公益目的事業対象寄附金 0件

2. 令和3年度 事業実績（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

公益目的事業

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、事業の運営に必要な経費の一部について助成を行ったほか、催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、横須賀市「イベントの開催方針・条件」に準じた対策を実施している事業を対象とした。市民活動団体等の事業の自粛により、事業助成、財団賞、後援名義使用承認件数ともに件数は少なかった。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び生涯学習事業助成要綱に基づき、事業に必要な経費の一部を助成した。助成金額は原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を上限とした。

No	事業名	開催日	団体名	助成金額(円)
1	第80回記念YB公募展	6/27～7/3	横須賀美術協会	50,000
2	第45回横須賀東洋蘭展示会	3/6～3/7	横須賀東洋蘭愛好会	15,000
3	第30回横須賀市公民館油絵友の会合同展	4/25～5/1	横須賀市公民館油絵友の会	24,000
4	横須賀マンドリンアンサンブル 第41回定期演奏会創立50周年記念	7/18	横須賀マンドリンアンサンブル	50,000
5	第34回横須賀書作家協会展	1/14～1/16	横須賀書作家協会	31,000
合 計				170,000

(2) 文化生涯学習事業協賛

市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

No	事業名	開催日	団体名	財団賞
1	第80回記念YB公募展	6/27～7/3	横須賀美術協会	賞状
2	2021 久里浜ペリー祭俳句大会	7/11	横須賀俳句協会	賞状
3	第74回横須賀市民文化祭公募部門	11/16	横須賀市文化振興課	賞状・賞品等
4	第29回三笠「書初め大会」	1/4	(公財) 三笠保存会	賞品
(後援名義使用承認件数) 33件				

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供するとともに、市内で活動するサークルや講師等の情報管理を行ったほか、学習活動を支援するため学習相談を行った。

(1)文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師などの情報「Yokosuka まなび情報」の管理運営を行い、市民が生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「Yokosuka まなび情報瓦版」を作成し市内施設に配布するなど、広く市民に情報提供を行った。また、各種団体からのポスター・チラシ案内の配布・掲示を行った。

新型コロナウイルスの影響が続き登録件数や紹介件数は若干減少したが、感染者数が収束している時期には情報提供や学習相談件数が増加した。

①Yokosuka まなび情報 登録件数及び紹介件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

No	分類	登録件数(3/31現在)	紹介件数
1	サークル・団体	375	298
2	講師・指導者	200	35
合計		—	333

②Yokosuka まなび情報瓦版 発行状況

No	件名	発行部数	備考
1	まなび情報瓦版(閲覧用)	170部	年1回 7月発行
2	まなび情報ミニ瓦版 (サークル情報)配布用	年間3,200部 (1,100・1,050・1,050部)	8月、12月、4月の 年3回発行
3	まなび情報ミニ瓦版 (講師情報)配布用	年間2,000部 (700・650・650部)	8月、12月、4月の 年3回発行
合計		5,370部	

③その他の情報提供件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

内容	ポスター掲示	チラシ配布	冊子配布	合計
件数(件)	183	535	57	775

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報のほか、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び生涯学習情報を掲載した情報紙を発行した。

なお、16 ページ・11,500 部の発行を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、掲載する情報や配布する行事が減少したため、ページ数と部数を減らして対応した。

No	件名	発行部数	備考
1	まなびかんニュース A4判、12 ページ	年間 128,500 部 (10,500 部×9 回、 11,000 部×1 回、 11,500 部×2 回)	毎月 1 日発行 6・11 月…11,500 部 2 月…11,000 部 それ以外…10,500 部

※まなびかんニュース郵送サービス 10 名 (毎月自宅へ郵送 年間 1,200 円：郵送料相当額)

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター(まなびかん)の紹介や財団の各種事業、各種講座の申込みのほか、様々な情報提供を行った。

No	件名	アクセス件数	備考
1	まなびかんホームページ (https://manabikan.net/)	年間 38,830 件 (令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日)	前年度 37,588 件

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行った。

例年実施している出張形式(出前)による学習相談は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、文化祭を開催したコミュニティセンターではパネル展示およびチラシ配架のみ実施した。

情報コーナーには、学習情報検索用のパソコン及びプリンタを設置し、市民の学習活動の支援を行った。(ただし、休館期間を除く)

①学習相談内容と件数 (令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

内容	講座・イベント	施設・場所	サークル	講師	グループ
件数(件)	3,479	1,559	299	40	543
内容	人材	教材・器材	資格	その他	合計
件数(件)	417	717	8	58	7,120

②パネル展示およびチラシ配架

- ・田浦コミュニティセンター文化祭 11月2・3日
- ・大津コミュニティセンター文化祭 1月22・23日

③情報コーナープリンタ印刷サービス

(令和3年4月1日～令和4年3月31日 休館期間を除く)

No	件名	印刷利用枚数	備考
1	プリンタ印刷サービス	291枚(前年度248枚)	有料:モノクロA4 サイズ1枚10円

* パソコンリースの更新に伴い、平成31年3月にパソコンの台数を3台から1台に変更した。

* 利用可能日数305日

(年末年始、施設メンテナンス日、緊急事態宣言による休館:8/14～9/26、更新アップデート期間9/27～10/1はパソコン利用停止)

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行っている。「Yokosuka まなび情報」登録講師によるABCプランのほか、まなびかんまつり事業を実施した。

(1) 「Yokosuka まなび情報」ABCプラン及びスキルアップ講座【一部中止】

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師やこれから活動を始めたいと考えている市民を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として、ABCプラン(研修、相互評価などの一連事業)を実施している。

令和元年度・令和2年度と2年連続中止となったCデビュー講座の再々開催講座を、「令和3年6月実施版講師デビュー講座」として、実施可能回数を3回から1回のみとして実施した。

続いて令和3年度のABCプランも、感染症対策として定員数の減やBデモ講座の時間短縮、施設休止による延期を経ながらも実施し、職員との面談等での助言を通し、終了後は各講師が自主的にサークル化や自主企画講座の開設を行うなど継続的な学習を促した。

登録サークル及び講師を対象としたスキルアップ講座は、令和2年度に中止となった「Zoom 体験教室」を、9月開催予定として受講者の募集を行ったが、緊急事態宣言に伴い中止とした。

①ABCプラン

令和元年度（2019年度）参加「令和3年6月実施版講師デビュー講座」

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	2019 参加Cデビュー ①かぎ針	生涯学習センター 美術工芸室	6/12	1回	10	17	10
2	2019 参加Cデビュー ②コーヒー	生涯学習センター 調理講習室	6/19	1回	12	47	12
3	2019 参加Cデビュー ③家計管理術	生涯学習センター 第2学習室	6/4	1回	10	21	10
4	2019 参加Cデビュー ④オラクルカード	生涯学習センター ミーティングルーム	6/12	1回	8	21	7
5	2019 参加Cデビュー ⑤キッチン片づけ	生涯学習センター 第2学習室	6/15	1回	10	18	10
合 計					50	124	49

*いずれも受講料は無料、材料費・資料代は別途実費負担。

【学習の成果】

上記Cデビュー講座実施の5講座中、3講座は今後も講座を企画しており各講師の自主的な継続学習活動が行われる結果となった。

令和3年度（2021年度）

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	A研修会	生涯学習センター 第1学習室	8/6・7	2回	各回 20	18	15
2	Bデモ講座	生涯学習センター 第1学習室	10/17・19	2回	各回 6	12	12
3	Cデビュー講座 ①ハーモニカ	生涯学習センター 第3学習室	3/8・22	2回 2,000円	10	9	8
4	Cデビュー講座 ②詩吟	生涯学習センター 第3学習室	3/10・24	2回 2,000円	10	6	5
5	Cデビュー講座 ③あみぐるみ	生涯学習センター 第3学習室	3/10・17・ 24	3回 3,000円	6	2	1
6	Cデビュー講座 ④腸活	生涯学習センター ミーティングルーム	4/16	1回 1,000円	10	40	10
7	Cデビュー講座 ⑤童謡唱歌	生涯学習センター ミーティングルーム	3/9・23	2回 1,000円	8	11	8

8	Cデビュー講座 ⑥健康セミナー	生涯学習センター 第3学習室	3/5	1回 500円	15	36	15
9	Cデビュー講座 ⑦リトミック	生涯学習センター ミテイングルーム	3/7・14・ 28	3回 3,000円	10	10	7
10	Cデビュー講座 ⑧骨盤調整	生涯学習センター 市民ホール	3/9・23	2回 2,000円	30	22	17
合 計					151	166	98

*No. 1・2はいずれも受講料は無料。

*No. 3はBデモ講座修了者2名による合同講座。

*No. 5は最少催行人数（5名）に達しなかったが講師と相談の上実施。

*No. 6は講師の体調不良により令和4年4月16日に延期（最終受講者数10名）。

*Cデビュー講座の受講料は無料～1回2,000円のうち講師が決定、受講料以外のテキスト代・保険料・材料費等は別途実費負担。

【学習の成果】

上記Cデビュー講座実施の8講座中、3講座で新規サークルが発足し組織的な継続学習が行われる結果となった。また、5講座は自主企画講座やワークショップの開催を予定しており、全ての講座がその後の学習活動につながった。

②スキルアップ講座【中止】

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	オンライン Zoom 体験教室	生涯学習センター 美術工芸室	9/3	2回	各回 9	-	中止

*受講料は無料（抽選受付）。

*緊急事態宣言に伴い実施見送り。



2019 Cデビュー講座 (No.2)



2021 A研修会 (No.1)



(2) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリスト（サークル、講師）を作成し、学校行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布した。

No	件名	発行部数	備考
1	地域活動参加可能者リスト	100部	年1回 3月発行

* 学校へは「学校教育サポーター可能者リスト」とタイトルを変更して発行

(3) 地域活動サポーター養成講座【中止】

市民を対象に、自立性と実践力を高めるための養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援として、地域活動サポーター養成講座を実施している。

令和元年度から引き続き、令和2年度に「武藤寛とつくるミュージカル講座」を企画していたが中止したため、令和3年度に延期する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(4) 展示スペースの利用、活用

・ 市民大学「研究コース」、市民大学をきっかけに発足した自主グループの学習成果等館内掲示 5階廊下壁面【4件】 ※（ ）内は講座名

① 「2020年度新聞活用会活動成果発表」（市民のための新聞活用講座）

期間：4月18日～5月27日

② 「認知症にやさしいまちづくり講座グラフィックレコード*」（同講座名）

期間：11月13日～3月31日

* 共催団体「横須賀の2040年を考える会」による講座記録の展示

③「食と農の博物塾」（同講座名）

期間：1月18日～2月18日

④「2021年度新聞活用会活動成果発表」（市民のための新聞活用講座）

期間：1月28日～3月10日

- ・地域活動サポーター養成講座およびABCプランをきっかけに発足した自主グループの学習成果

館内掲示 5階エレベーターホール【2件】 ※（ ）内は展示者名

①「手づくり紙芝居作品展示」（紙芝居よこすかトコトン座）

期間：6月18日～7月26日

②「めだかの学校童謡碑パネル展示」（ABCプラン修了講師白石氏主宰団体）

期間：7月1日～7月23日

- ・普及啓発展示 5階廊下壁面・ロビー【3件】

※（ ）内は展示者名

①「環境パネル展示」（横須賀市環境政策部環境企画課）

期間：7月30日～8月31日

②「令和3年度文化財速報展」（横須賀市教育員会生涯学習課）

期間：11月6日～11月30日

③「多様な性に関するパネル展示「多様な性、知っていますか？」」

（横須賀市人権・男女共同参画課） 期間：12月1日～12月14日

(5)「まなびかんまつり」（まなびの1 Day）の実施

「まなびかんまつり」は、学習成果の地域活用を主な目的としている。地域活動サポーター養成講座の受講生・卒業生による地域活性化につながるイベントの開催、まなび情報登録講師等による市民の体験学習の機会提供等、市民が学習したことを他の市民のために生かす活動の機会を提供している。

また、施設利用団体による音楽やダンス等の発表、作品展示、市民大学講座の学習成果物展示など、学習成果の発表の機会を設けることは、市民の学習活動を継続する意欲になるとともに発表を見た者に学習活動を始めるきっかけを提供することにつながると考える。

なお、まなびかんまつりは、例年は不特定多数の方を対象とした大規模イベントとして実施してきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年同様の内容での実施は難しいと判断した。令和2年度に参加者事前応募制で企画した催しがすべて開催中止となったため、令和3年度は、その中止した企画を中心に「まなびの1 day」と称してまなびかんまつりを実施した。

コロナ禍での施設の「新しい利用様式」の範囲内で事前申込制により人数を制限

するなど感染拡大防止対策を講じたうえで、地域活動サポーター養成講座修了者によるイベント（コンサート・科学体験・紙芝居）、ABCプラン修了講師による教室（カービング体験・アート体験・健康体操）、まなびかん施設利用団体による教室（パソコン体験）を開催したほか、市民大学特別講座および市民大学受講生による学習成果物展示を行った。

No	イベント名称	開催場所	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	当日参加 数(名)
1	屋鋪要と鉄道機関車 (市民大学)	生涯学習センター 大学習室	1回	100	118	93
2	活動弁士と無声映画 の世界 (市民大学)	生涯学習センター 大学習室	1回	100	80	66
3	紙芝居ライブ	生涯学習センター 第1学習室	4回	各回 30	128	95
4	科学体験教室 (ジュニアカレッジ)	生涯学習センター 第2学習室	1回	15	28	11
5	カービング体験教室	生涯学習センター 調理講習室	1回	10	9	7
6	アート体験教室	生涯学習センター 美術工芸室	1回	15	12	10
7	パソコン体験教室	生涯学習センター パソコン研修室	2回	AM15 PM16	13	11
8	懐メロ健康体操体験 教室	生涯学習センター 市民ホール	1回	20	14	7
9	ミュージカルソング コンサート	生涯学習センター 市民ホール	1回	50	95	52
合 計				461	497	352

* 開催日はいずれも1月29日。

* 市民大学講座は有料（3. 横須賀市市民大学事業参照）、その他は無料。

* 応募が定員を超えた催しは会場のスペース等を勘案のうえ当選者数を決定した。



まなびの1Day (No.6)



まなびの1Day (No.9)

(6) その他の学習成果地域活用事業

生涯現役フォーラムおよび逸見地区地域運営協議会主催の按針フェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

II 文化活動及び生涯学習活動の普及

1. 受託文化事業 【受託事業】

地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて以下の事業を開催した。

市民文化祭は事業毎に関係団体と開催可否を検討し、事業の内容や会場の利用条件、感染状況を踏まえながら14事業のみ実施した。開催事業についても感染予防対策を徹底し、一堂に会する大会から誌上大会への変更や、規模を縮小して実施した。

(1) 第74回市民文化祭

No	事業名	開催場所	開催日	入場者数 (名)
1	市民手工芸展	市文化会館市民ギャラリー①②	6/18～6/22	931
2	市民芸能発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
3	諸流派茶会	大明寺	中止	-
4	市民公募作品展	市文化会館市民ギャラリー①②	10/8～10/17	1,044
5	三曲発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
6	諸流いけばな展	市文化会館展示室	10/22～10/24	372
7	市民盆栽展	市文化会館展示室	10/30・31	211
8	市民詩吟発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
9	市民短歌大会	市文化会館中ホール	誌上大会	-
10	建築・フラワー合同展	市文化会館市民ギャラリー①	10/29～11/2	634
11	市民鎌倉彫展	市文化会館市民ギャラリー②	10/29～11/2	254
12	市民囲碁大会	ヴェルクよこすかホール	中止	-
13	市民将棋大会	生涯学習センター市民ホール	中止	-
14	市民書道展	市文化会館市民ギャラリー①②	11/6～11/9	473
15	市民川柳大会	ヴェルクよこすか第1会義室	誌上大会	-
16	市民俳句大会	ヴェルクよこすかホール	11/14	49
17	謡曲大会	はまゆう会館ホール	中止	-
18	総合表彰式	市文化会館市民ギャラリー①	11/16	115
19	入賞作品展	市文化会館市民ギャラリー①	11/18～11/21	218
20	市民民謡のつどい	市文化会館大ホール	中止	-
21	琵琶名曲演奏会	はまゆう会館ホール	11/27	70
22	演劇祭（6事業）	市青少年会館ホール	7/24～1/16	457
合 計				4,828

* 横須賀文化協会加盟団体等共催

* No. 9・15 (誌上大会) …一堂に会しての大会は開催せず作品集誌上で結果を発表する大会。

* No. 22 (6事業) …演劇ワークショップ、開会のつどい、横須賀三浦地区高校演劇発表会、Y劇場、劇団河童座、劇団FREEDOM



市民手工芸展 (No.1)

総合表彰式 (No.18)

(2) その他の受託文化事業

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	販売枚数 (枚)	入場者数 (名)
1	第37回組曲「横須賀」演奏会	よこすか芸術劇場	中止	-	-	-
2	第44回市民音楽のつどい	市文化会館大ホール	7/4	-	-	211
3	第46回市民合唱のつどい	はまゆう会館ホール	中止	-	-	-
4	第22回カジュアルコンサート	よこすか芸術劇場	1/23	762	670	534
5	ファミリーコンサート	よこすか芸術劇場	中止	-	-	-
合 計					670	745

* No. 1 は横須賀市合唱団体連絡協議会合唱団・横須賀交響楽団の出演、@1,000円。企画途中で中止が決定した。

* No. 2 は横須賀市音楽協会共催、無料。

* No. 3 は横須賀市合唱団体連絡協議会共催、無料。企画途中で中止が決定した。

* No. 4 は横須賀交響楽団出演。定員を大幅に減じ@1,000円にてチケット販売。

* No. 5 は新規事業として受託し、横須賀交響楽団出演、無料(事前申込制)、子どもと保護者等を対象とした演奏会を予定していたが企画途中で中止が決定した。



市民音楽のつどい (No.2)



カジュアルコンサート (No.4)

2. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

市民大学は、市民が自由に学習機会を選択し、学ぶことができるよう、多様な学習機会を提供するため、「課題対応」「教養」「地域学」「ビジネス支援」の4区分に分類し、幅広い層の市民が受講しやすい講座を開催することとしている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度末及び令和2年度と同様に、一部の講座の日程、並びに回数の変更を行い開催した。また、8月14日より施設休館に伴い、未開講だった前期講座（2講座）、夏期特別講座（4講座）及びジュニアカレッジ（2講座）は中止とした。なお、中止となった講座については、受講料を返金する対応を取った。

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講定員を学習室定員の半分に設定するとともに、検温及び手指消毒、座席の間隔を確保、途中休憩時の換気を行った。終了後は、学習室の消毒作業を行い、感染予防に努めながら実施した。

受講資格：なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）

応募方法：電話、来館、インターネット、通常はがき

※聴講生制度（当日参加方式）：受講料1回800～900円 年間合計 延べ108名

（まなびポイント無料聴講券利用者：延べ20名）

★まなびポイント制度	ステップアップ賞（50ポイント）	426名
	シルバー受講生（100ポイント）	231名
	ゴールド受講生（200ポイント）	49名
	ダイヤモンド受講生（500ポイント）	4名

(1) 令和3年度横須賀市市民大学事業一覧

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	まなびがけ	教養	垂直を駆け登れ！ スポーツクライミング	4/3	1回 600円	45	25	18
2			競技としてのスケートボード	4/3	1回 600円	45	24	15
3			横須賀・三浦のマリンスポーツの魅力	4/4	1回 600円	45	15	6
4			プロサッカー選手 “ジャンボ大久保” 【シティサポートよこすか寄附講座】	4/10	1回 無料	100	69	55
5			漱石の弟子 寺田寅彦の名言録	4/5～5/10	6回 3,600円	100	89	80
6		課題	人生100年時代を生き抜くからだづくり	4/21・28	2回 1,400円	100	86	73
7			『更年期』と女性のヘルスケア	5/9・16	2回 1,200円	45	32	22
8	前期	研究	食と農の博物塾【市博物館協力講座】	5/28～10/22	6回 3,600円	45	8	6
9		課題	海洋環境と私たちの暮らし	6/13～8/1	7回 4,900円	45	37	31
10			家族と自分のための食育講座	6/5～7/10	4回 2,400円	45	19	17
11			東洋医学で実践する“健康の秘訣” (講座回数8→6回)	5/26～10/13	8→6回 3,600円	100	98	90
12			辛口ジャーナリストが語る医療と介護	7/12～1/24	5回 3,000円	100	96	90
13			Withコロナ時代の「地方創生」【関東学院大学協力講座】	6/16～7/14	5回 3,000円	45	9	9
14			Withコロナ時代の「地方創生」 《オンライン講座》	6/16～7/14	5回 2,500円	—	10	10
15			歴史遺産を歩く7 歴史の町紀行 (講座回数10→9回)	5/18～10/12	10→9回 5,400円	100	66	61
16			地域	幕末から明治・大正期の横須賀	5/28～8/6	10回 6,000円	100	104
17		教養	古文字に親しもう【入門クラス】	5/19～10/27	6回 3,600円	45	64	45

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・受講料	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
18	前期	教養	古文字に親しもう【中級クラス】※全6回中止	9/15～11/24	6回 3,600円	45	36	中止
19			渋沢栄一と幕末・維新	5/26～7/7	4回 2,400円	100	90	84
20			神奈川の名城 小田原城の魅力徹底追及!	5/27～8/12	6回 4,200円	100	80	75
21			「万葉集」の世界	6/3～2/3	14回 8,400円	100	79	78
22			「おくのほそ道」と芭蕉(講座回数 10→8回)	5/28～10/22	10→8回 4,800円	100	87	81
23			名画で徹底解説!ダンテの『神曲』③(講座回数 10→9回)	5/24～10/18	10→9回 5,400円	100	40	38
24			近現代の日本で活躍した建築家と作品・系譜	6/18～11/5	8回 4,800円	45	16	14
25			さまざまな心理学を学ぼう【明治学院大学協力講座】(講座回数 8→5回)	5/22～10/2	8→5回 3,000円	100	100	88
26			唐物と日本のわび ※全6回中止	9/10～10/15	6回 3,600円	100	56	中止
27			シリア・ヨルダン・エジプト考古学踏査の旅(講座回数 10→9回)	5/16～10/24	10→9回 6,300円	100	81	75
28			ビジネス	MOS2016エクセル(一般レベル)試験対策講座	6/10～10/21	10回 12,000円	10	12
29	教養	令和簡注本で読む「源氏物語」7(講座回数 19→16回)	5/25～3/22	19→16回 9,600円	96	96	70	
30		「平家物語」を読む10【午前】	5/29～12/11	8回 4,800円	68	69	66	
31		「平家物語」を読む10【午後】	5/29～12/11	8回 4,800円	50	47	45	
32	後期	課題	新聞の読み方講座(実践編)	11/24	1回 700円	50	35	26
33			やさしい憲法教室【関東学院大学協力講座】	11/1～2/28	8回 4,800円	45	22	21
34			国際関係論	12/12～3/20	8回 4,800円	100	104	96
35			シニアのためのストレッチ&コアトレ入門	12/8～2/23	6回 4,200円	40	46	37
36			”認知症にやさしいまちづくり”講座	10/16～3/12	6回 1,800円	45	45	43
37			”認知症にやさしいまちづくり”講座 《オンライン講座》	10/16～3/12	6回 1,800円	—	36	32
38			想いを伝えるエンディングプラン講座	11/1～2/21	8回 4,800円	100	33	31

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)	
39	後 期	地域	三浦半島の海と民俗	2/14～3/21	5回 3,000円	100	78	71	
40			横須賀・横浜の沿岸域文化 史考【関東学院大学協力 講座】	10/25～ 12/20	8回 4,800円	100	81	78	
41		教 養	鉄道の歴史と生活文化～鉄 道開業150周年記念～	11/30～2/15	10回 6,000円	45	61	45	
42			星空にひそむ最新天文学	11/6～3/12	9回 6,300円	100	66	62	
43			はじめての哲学【関東学院 大学協力講座】	10/21～2/10	8回 4,800円	45	68	45	
44			大江戸八百八町の人々と暮 らし	12/17～3/18	6回 3,600円	100	113	98	
45			「三国志」の世界(入門編)	10/18～2/28	10回 6,000円	100	59	54	
46			古代エジプト・古代ローマ対 比考究	11/7～2/13	8回 5,600円	100	103	95	
47			『方丈記』を読む	12/10～3/18	8回 4,800円	100	104	98	
48			水上勉と京都	11/3～1/19	10回 6,000円	45	49	44	
49			モーツァルトの生涯と音楽	10/21～3/3	10回 6,000円	100	105	97	
50			テトラバランス人間力学	11/5～12/17	6回 4,200円	45	23	22	
51			日本仏教史点描	10/26～2/22	5回 3,000円	100	102	99	
52			ビ ジ ス	初心者でも学べるワード20 16基礎講座	10/16～1/15	10回 12,000円	20	9	7
53				初心者でも学べるエクセル 2016基礎講座	10/17～1/16	10回 12,000円	20	10	9
54	特 別	教 養	酒井駒子の絵本の魅力を探 る【横須賀美術館協力講 座】	8/3	1回 600円	100	87	74	
55			ブラックホールの撮影とその 舞台裏	8/7	1回 700円	100	100	76	
56		課 題	絵本と紙芝居の魅力とその 力	8/9	1回 600円	100	98	80	
57			世界が注目！日本人の食と 健康寿命 ※新型コロナ中 止	8/20	1回 600円	100	53	中止	
58			コロナ禍における認知症予 防 ※新型コロナ中止	8/27	1回 600円	100	52	中止	
59			家庭でできる転倒予防 ※新型コロナ中止	9/2	1回 600円	100	44	中止	
60			アウトドア×防災で生きる力 を！ ※新型コロナ中止	9/11・12	2回 1,200円	45	32	中止	

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・受講料	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
61	ジュニアカレッジ		「ロウソクの科学」を知ろう!	8/4	1回 無料	20	70	20
62			夏休み・京急のふしぎを知ろう!(高学年)※新型コロナ中止	8/22	1回 無料	45	44	中止
63			夏休み・京急のふしぎを知ろう!(低学年)※新型コロナ中止	8/22	1回 無料	45	105	中止
64	まなびの1Day		屋鋪要と蒸気機関車	1/29	1回 600円	100	118	93
65			活動弁士と無声映画の世界	1/29	1回 700円	100	80	66
66			科学体験教室(ジュニアカレッジ)	1/29	1回 無料	15	28	11
合 計						4,689	4,003	3,080

*受講料のほかテキスト代・材料費等は別途実費負担。

*No. 4 はシティサポートよこすか寄附講座。

*No. 57・58・59 は県立保健福祉大学共催講座。(中止)

*No. 36 (37) は横須賀の2040年を考える会共催講座。

*No. 32 は市民企画講座(講座企画ボランティア)。

*No. 13 (14)・33・40・43 は関東学院大学協力講座。

*No. 25 は明治学院大学協力講座。

*No. 11 は神奈川衛生学園専門学校協力講座。

*No. 8 は市自然・人文博物館協力講座。

*No. 54 は横須賀美術館協力講座。

*会場は全て生涯学習センター(まなびかん)。

ただし、No. 14・37 はオンライン講座として、対面講座と併用開催。

*施設休館に伴い中止した講座は、8講座。

(前期) 2講座 … 古文字に親しもう【中級クラス】(全6回)、唐物と日本のわび(全6回)

(夏期特別) 4講座 … 世界が注目!日本人の食と健康寿命(1回)、コロナ禍における認知症予防(1回)、家庭でできる転倒予防(1回)、アウトドア×防災で生きる力を!(全2回)

(ジュニアカレッジ) 2講座 … 夏休み・京急のふしぎを知ろう!(高学年)(1回)、夏休み・京急のふしぎを知ろう!(低学年)(1回)

※上記事業一覧以外として、令和2年度より延期となった11講座(29コマ)については、令和3年度4月、5月にて予定どおり実施した。(該当する講座受講料および講座に係る費用は令和3年度に計上)

(2) 市民大学受講後アンケート

市民大学は次回以降の企画や講座運営の参考とするため、講座終了後に受講者アンケートを実施している。令和3年度は、全受講者延べ3,080名、回答者1,928名

であり、アンケート回収率は 63%であった。以下に、抜粋した集計結果と自由記述を紹介する。

①は受講した講座の満足度など 5 項目についての点数評価である。満点を 100 点とし、10 点間隔で評価をいただいている。平均点は各項目とも 80 点前後と総じて高い評価をいただいております、70 点以上の評価は全体の約 88%であった。

②は、「本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください」という問いに対する回答を、講座の区分別に集計したものである。回答は複数回答可であるが、回答数の構成比を%で表している。全ての区分で「見識が広まった」「学習活動を続けたいと思った」という回答割合が高い。特徴的なものとして、地域学では「郷土への愛着が深まった」が高くなっている。

③は自由記述欄の意見や感想などである。

① 項目別点数評価

(名)

項目	0点	10点	20点	30点	40点	50点	60点	70点	80点	90点	100点	平均
受講満足度	3	1	6	14	8	93	62	188	516	374	565	84点
講師	1	0	9	7	10	89	49	130	424	432	687	86点
内容の理解度	2	2	6	13	25	123	93	314	491	388	375	80点
受講環境	3	3	2	5	10	150	64	169	533	389	511	83点
職員	0	2	2	5	2	141	63	141	472	408	603	85点
全体	9	8	25	44	55	596	331	942	2,436	1,991	2,741	84点

② 受講前と意識や行動が変化した点 区分別・構成割合

(%)

区分	研究コース	課題対応	教養	地域学	ビジネス支援	全体平均
仲間づくりができた	0	3	4	1	4	3
地域活動に役立った	0	3	1	2	0	1
学習活動を続けたいと思った	50	23	26	18	30	25
仕事などに生かした	0	2	1	1	26	2
生きがいがあった	0	10	11	6	15	10
郷土への愛着が深まった	0	4	4	31	0	7
見識が広まった	50	56	53	42	26	52

* 端数処理のため合計が 100%にならない場合がある。

③ アンケートの自由記述欄から一部抜粋

【課題対応】

高齢者の学びの場になり非常に有難い。現在 90 才ですが、可能な限り参加したい。参加の意欲と体力が続けられる様今日の講座の教訓を実施していきたい。(No. 6 人生 100 年時代を生き抜く体づくり)

神奈川県あるいは横須賀・三浦半島の農産物に対する見識は広まった。特に SDG's に沿った取り組みを行っている農家がこの地域に多いと聞いて非常に嬉しかった、かつ誇らしかった。(No. 10 家族と自分のための食育講座)

健康のために実践しています。(例：ツボ押し等) 関連図書も読み、知識が広くなりました。(No. 11 東洋医学で実践する”健康の秘訣”)

今回はグループワークに分かれて話し合い形式だったので、少し緊張しました。受け身の学習ではなく、自分たちで話し合う講座だったので、少し深まったように思います。(No. 32 新聞の読み方講座(実践編))

認知症に対する社会や市の取り組み、現状などが色々なテーマでわかりやすく、興味深い講座でした。グラフィックレコーディングや中間試験など、ただ講座をきくだけでなく、講義内容をもう一度自分で確かなものにする工夫もされていて、引き続き自分でも関心を持って知識を増やしたいと思います。このような高齢化社会に起こりうる問題をテーマにした講座が今後あることを期待しています。どうもありがとうございました。(No. 36 ”認知症にやさしいまちづくり”講座)

【教養】

プロはこれくらい苦労しているからぼくも頑張らなきゃと思いました。(No. 4 プロサッカー選手”ジャンボ大久保”)

寺田寅彦の具体的な作品にふれて、「天災は忘れた頃にやってくる」の背景を学ぶことができました。地震学に関する見識と五感をフルに活用した表現に深く感じるものがありました。(No. 5 漱石の弟子 寺田寅彦の名言録)

「平家物語」最高でした！(菅野扶美先生)毎回、的確な資料をご用意下さり、様々な各度から平家物語を読み解いて下さいました。レベルが高いだけではなく、味わいのある最高の講座を受講することが出来ました。コロナ禍にあっても先生のお陰で充実した幸せな時を持つことが出来ました。(No. 31 『平家物語』を読む10【午後】)

なぜ？ どうして？ 意味は？ 等よく考えることが更に楽しくなりました。先生のお話は豊かで、とても楽しく聞かせていただきました。ありがとうございました。(No. 43 はじめての哲学)

おもしろい視点の講座でした。お二人の先生による講義、贅沢な内容でした。また、色々と勉強したいです。コロナ禍、熱心な講義ありがとうございました。(No. 46 古代エジプト・古代ローマ対比考究)

・長野さんの話にあわせてバックに作品の映像を流して下さったのがよかった。(具体的でわかりやすかった)・紙芝居は読むのではなくて「しばい」なので演じる、というのを改めて感じた。・長野さんのフレンドリーな雰囲気がとてもステキでした。・紙芝居の効果と演じ方は読み聞かせをするうえで参考になった。ありがとうございました。(No. 56 絵本と紙芝居の魅力とその力)

「今どう生きるかが大事」のことばが印象的でした。すばらしい人の生き様を現在進行形の形で聞いてよかったです。今も「ずっと少年の屋舗さん」を感じました。(No. 64 屋舗要と蒸気機関車)

【地域学】

明治大正昭和の横須賀の様子がだんだん分かってきて楽しく郷土に愛着が増し、ありがとうございました。近代史のお話をぜひお願いします。(No. 16 幕末から明治・大正期の横須賀)

安室知先生のお話が大変面白かったので、毎回とても楽しみでした。地元で直接かかわっていることなのに、知らなかったことがたくさんあり、まだまだ講座を続けて頂きたいです。年を取ってから、人の話を真剣に2時間も聞いていられるのか不安な面もありましたが、眠くなるどころか、面白くて先生の話が夢中で聞いていました。ありがとうございました。(No. 39 三浦半島の海と民俗)

【その他市民大学全般について】

仕事をリタイアして、この市民大学講座を受講しています。学生時代は単位取得のためイヤイヤ受講したものでしたが、今あらためて学びなおすと何と興味深いことか。今後も様々な講座に参加したいと思っております。(No. 12 辛口ジャーナリストが語る医療と介護)

70代になって勉強する事は大変有意義な事です。人生100年時代と言われていますが、年齢に関係なく知識、教養を身に付ける事は心も頭も豊かになる様に思えます。そして目標という大きな道ゆりが出来の様で非常に心がウキウキする様になります。これからもどんどん新しい事にチャレンジして行きたいと思っている次第です。有難う御座居ました。(No. 42 星空にひそむ最新天文学)



海洋環境と私たちの暮らし (No.9)



新聞の読み方講座(実践編) (No.32)



“認知症にやさしいまちづくり”講座(No.36)



酒井駒子の絵本の魅力を探る(No.54)



「ロウソクの科学」を知ろう！(No.61)



屋鋪要と蒸気機関車(No.64)

3. その他の普及事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動が益々活発になるよう、地元の学習資源を活用し各種普及事業を開催した。コロナ禍の中、新しい利用様式に沿って定員を設定するなど、感染症拡大防止対策をとりながら実施した。

子ども将棋教室は、平成 29 年度の事業終了後に継続学習を希望する受講生と講師によって発足した自主サークルが、生涯学習センターを会場に初級者将棋教室を開催している。令和 3 年度も 2 月の事業終了後、多くの受講生が同会に入会し活動することとなった。

はじめてのスマホ体験教室は 8 月 24 日に開催を予定していたが緊急事態宣言発出により中止した。定員を大幅に上回る 171 名の応募があり、再度開講を希望する声を受けて 1 月に実施した。

菓膳料理教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため調理実習は行わず、「菓膳講座」として講義のみを実施した。

文化財講座は、令和 2 年度に中止した「よこすか近代遺産ミュージアム ティボダイエ邸」に関連する講座を実施した。WEB 会議システム「Zoom」のウェビナーを使用してオンライン併用講座とし、10 人がオンラインにて受講した。

横須賀市教育員会と共催する人権講座は、例年 2～3 月に実施している「暮らしの中の人権を考える講座」が令和 2 年度に中止となったため、令和 3 年度の早期に実施した。

子ども囲碁教室、キッズウィーク対象教室、パソコン入門教室第 1 期チャレンジコース、横須賀市を知る講座、和菓子作り体験教室、歴史からみる人権講座、生涯現役フォーラムは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(1)子ども対象

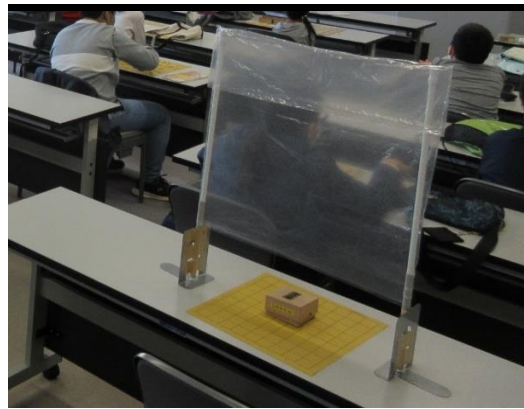
No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	子ども将棋教室	生涯学習センター 第1学習室	11/13～ 2/26	8回 500円	30	64	29
2	子ども囲碁教室	生涯学習センター 第2学習室	中止	-	-	-	-
3	キッズウィーク 対象教室	-	中止	-	-	-	-
合 計					30	64	29

*いずれも小学生対象。

*No. 1 は日本将棋連盟横須賀支部協力講座、No. 2 は横須賀囲碁連盟協力講座。



子ども将棋教室 (No.1)



将棋対面飛沫対策

(2) シニア対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	パソコン入門教室 第1期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	7/12～ 7/16	5回 5,000円	20	20	20
2	パソコン入門教室 第1期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	中止	-	-	-	-
3	パソコン入門教室 第2期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	11/8～ 11/12	5回 5,000円	20	12	10
4	パソコン入門教室 第2期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	12/6～ 12/10	5回 5,000円	20	20	14
5	はじめてのスマホ 体験教室	生涯学習センター 第2学習室	1/28	2回 600円	各回 20	125	36
合 計					100	177	80

*No. 1～4の応募方法は先着順受付。

*No. 1・2はシニアネット横須賀協力講座、No. 3・4はパソコンお助けネットワークよこすか(PON)協力講座、No. 5はソフトバンク協力講座。



パソコン入門教室 (No.1)



スマホ体験教室 (No.5)

(3) 一般対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	薬膳講座「薬膳から健康 を考える」	生涯学習センター 第1学習室	3/9	1回 1,200円	45	120	44
2	横須賀市を知る講座	生涯学習センター 市民ホール	中止	-	-	-	-
3	和菓子作り体験教室	生涯学習センター 調理講習室	中止	-	-	-	-
4	第48回ウェルシティ・ コンサート(出演:吹奏 楽団ロンドベル)	生涯学習センター 市民ホール	11/7	1回 無料	80	-	68
5	第49回ウェルシティ・ コンサート(出演:横須 賀シーサイドウインド オーケストラ)	生涯学習センター 市民ホール	3/27	1回 無料	80	-	92
合 計					205	120	204

* No. 4・5は横須賀市音楽協会協力講座、先着順。

* No. 5は座席の間隔を1m以上確保したうえで定員を超えて入場可能とした。



薬膳講座 (No.1)

ウェルシティ・コンサート (No.5)

(4) 市等共催事業

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	文化財講座 「横須賀製鉄所」	生涯学習センター 大学習室	7/31	1回 700円	100	95	79
2	人権啓発講座「暮らしの 中の人権を考える」	生涯学習センター 第1学習室	6/3	1回 無料	20	-	32
3	人権啓発講座 「子どもと人権」	生涯学習センター 第1学習室	7/2~7/16	3回 無料	各回 30	-	延 123
4	歴史からみる人権講座	生涯学習センター 第1学習室	中止	-	-	-	-

5	人権セミナー「感染症の流行下での人権問題」	生涯学習センター第1学習室他	12/7～16	3回無料	各回 20	-	延 64
6	人権を考える講演会「自分らしく生きる方法」	生涯学習センター大学学習室	12/4	1回無料	100	-	116
7	生涯現役フォーラム2021	県立保健福祉大学	中止	-	-	-	-
8	文化的資産保護	-	通年	-	-	-	-
合 計					370	95	414

* 応募が定員を超えた講座は会場のスペース等を勘案のうえ受講者を増やした。

* No. 1～6 は市教育委員会生涯学習課共催事業。

* No. 2～6 の応募方法は先着順受付。

* No. 7 は横須賀市・ひくてあまたプロジェクト実行委員会主催による、シニア世代向けの各種企画講座。

* No. 8 は市教育委員会生涯学習課・博物館の協力により、文化財関連の展示、まなびかんニュース掲載など周知活動を行い、文化的資産に対する保護意識の高揚と普及を図った。

《その他》

生涯現役プロジェクト「ラジオ体操」…毎週3回(月・水・金曜 午前8:40)

生涯学習センター5階エレベーターホール

* 新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止していたラジオ体操は、コロナ禍および6階すこやかんが再開されることから、ラジオ体操会場の登録を更新せず、「ラジオ体操会場終了のお知らせ」を掲出した。



文化財講座 (No.1)



人権を考える講演会 (No.6)

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターにおいて、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加できるよう施設の効率的な管理運営を行った。

横須賀市より新規陽性者数等による「市施設の休止・再開方針」が示され、1回有料施設休館、図書室休室となった。

〈施設利用状況〉 令和3年4月1日～令和4年3月31日 開館：9時～22時

[休館日]

①年末年始 令和3年12月29日～令和4年1月3日（6日間）

②施設メンテナンス休館 令和3年4月22日、6月24日、8月26日、10月28日、12月28日、
令和4年2月24日（6日間）

[開館時間短縮]

①臨時休館 まなびの1Day 令和4年1月29日 17時～22時（5時間）

[新型コロナウイルス感染拡大防止による休館等の状況]

①まん延防止等重点措置（1回目） 令和3年5月12日～6月20日

・条件付き開館 令和3年5月12日～6月20日（40日間）

※20時以降の新規予約不可

②まん延防止等重点措置・緊急事態宣言（2回目） 令和3年7月22日～9月30日

・条件付き開館 令和3年7月22日～8月13日（23日間）

※20時以降の新規予約不可

・有料施設休館 令和3年8月14日～9月26日（44日間）

・条件付き開館 令和3年9月27日～9月30日（4日間）

※20時以降の新規予約不可

※9月27日～9月30日までは市民の利用に限る

・図書室休室 令和3年8月23日～9月23日（32日間）

※9月25日～9月30日までは市民の利用に限る（9月24日は図書室整理日）

③まん延防止等重点措置（3回目） 令和4年1月21日～3月21日

休館等なし

〈利用可能日数〉

310日／利用可能時間数：4,025時間（309日×13時間+8時間）

市民ホールは311日／利用可能時間数：4,030時間（休館中9/4予約利用）

第3学習室は311日／利用可能時間数：4,027時間（休館中9/1予約利用）

(1) 有料施設

No	施設名	利用日数		利用時間数		利用件数 (件)		利用者数 (名)	
			利用率 (%)		利用率 (%)	R 3	R 2 R 1	R 3	R 2 R 1
1	大学習室	214	69.0	1,259	31.3	309	142 307	19,400	8,487 27,655
2	市民ホール	203	65.3	870	21.6	296	153 441	6,950	3,727 14,882
3	第1学習室A	174	56.1	1,027	25.5	217	84 234	1,848	693 3,424
4	第1学習室B	180	58.1	1,080	26.8	235	84 228	3,941	1,354 6,821
5	第2学習室	150	48.4	638	15.9	181	86 204	3,075	1,320 4,934
6	第3学習室	183	58.8	714	17.7	237	151 376	2,116	1,303 4,161
7	音楽室	300	96.8	1,905	47.3	749	332 1,385	2,757	1,088 6,312
8	調理講習室	23	7.4	95	2.4	25	16 116	207	106 1,613
9	美術工芸室	144	46.5	658	16.3	162	125 337	1,729	1,320 3,697
10	和室	139	44.8	564	14.0	189	125 366	1,179	770 2,626
11	ミーティングルーム	190	61.3	542	13.5	250	161 403	2,074	1,159 4,438
12	パソコン研修室	268	86.5	1,095	27.2	436	232 586	4,727	2,303 8,083
合計		—	58.3	10,447	21.6	3,286	1,691 4,983	50,003	23,630 88,646

*横須賀市公共施設予約システム利用者登録数 108名 (生涯学習センター受付の今年度新規登録)

(2) 無料施設

No	施設名	利用可能日数	利用者数 (名)	貸出者数 (名)	貸出冊数 (冊)	登録者数 (名)	レファレンスサービス件数(件)	
							所蔵	事項
1	図書室	316	21,721	14,328	36,076	90	2,013	4
2	情報コーナーパソコン	305	271	—	—	—	—	—
合計		—	21,992	14,328	36,076	90	2,013	4

*図書室は、年末年始、毎月第4木曜日(祝日の場合は翌日)、8/23～9/23を休室

*情報コーナーパソコンは、年末年始、施設メンテナンス日、更新アップデート日、8/14～9/26を利用停止

(3) 自習室の開放

- ・夏休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）

期間 7月17日～8月13日（28日間）

※8月29日までの予定を施設休館により短縮

利用者数 326人（前年度 中止）

- ・冬休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）

期間 12月18日～1月10日（12/28～1/3、12/21を除く16日間）

利用者数 131人（前年度 51人・17日間）

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設である生涯学習センターの効率的な運営や今後の円滑な事業の推進を図るため、以下の研修会等に参加すると共に、他機関との連携した事業の実施により職員の専門性の向上に努めた。

また、年7回内部の職員研修を行った。

令和3年度 外部会議及び生涯学習関係研修会等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	逸見地区地域運営協議会理事会	逸見行政センター	年間	逸見行政センター	正規職員
2	よこすか地域支え合い協議会	横須賀市役所	年間	横須賀市	正規職員
3	全市立学校・教育委員会合同防災訓練(電話連絡訓練)	生涯学習センター	5/12	横須賀市	正規職員
4	生涯学習センター指定管理者選考委員会公開プレゼンテーション	横須賀市役所	10/11	横須賀市	正規職員
5	生涯学習センター指定管理者選考委員会	消防庁舎	10/18	横須賀市	正規職員
6	ウェルシティ市民プラザ消防訓練	ウェルシティ市民プラザ	11/10	横須賀市	正規職員
7	企業・NPO・大学パートナーシップミーティング2021in横須賀三浦	ライブ配信	11/27	神奈川県・NPO 法人 YMCA コミュニティサポート	正規職員
8	横浜市教育委員会令和3年度生涯学習研修	横浜市社会教育コーナー	12/17	横浜市教育委員会	正規職員 契約職員
9	社会教育主事講習	ライブ配信	1/24～2/4	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	正規職員
10	横須賀手工芸協会理事会	生涯学習センター	3/12	横須賀手工芸協会	正規職員

令和3年度 財団内職員研修一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	学習室等の機材、Zoom 会議参加方法、危機管理対応に関する運営要領	生涯学習センター	4/22	横須賀市生涯学習財団	全職員
2	センター利用、熱中症対策、次期指定管理の選考	生涯学習センター	6/24	横須賀市生涯学習財団	全職員
3	事務連絡(休館等について)他	生涯学習センター	8/26	横須賀市生涯学習財団	全職員
4	個人情報保護について	生涯学習センター	10/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
5	AED の使用、人権について 横須賀市の人権施策ほか	生涯学習センター	12/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
6	横須賀市生涯学習財団の未来	生涯学習センター	2/24	横須賀市生涯学習財団	全職員
7	受付業務研修	生涯学習センター	3~4月	横須賀市生涯学習財団	正規職員 契約職員

令和3年度 その他研修等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	地域における男女共同参画推進のための事業企画研修	オンデマンド配信	1/18~ 2/10	独立行政法人国立女性教育会館	正規職員
2	Instagram と Twitter を活用しよう	ライブ配信	2/9	鎌倉商工会議所・横須賀商工会議所	正規職員
3	公益法人業務支援セミナー	ライブ配信	3/3	(株)サクセス	正規職員 契約職員

3. その他の取り組み 【自主事業】

- ・FMブルー湘南番組

教育振興基本計画第3期実施計画（平成30～33年度）社会教育編において示された「社会教育施設相互の連携を図る」ことを受け、平成31年1月より図書館・博物館・美術館・生涯学習センターの周知啓発を進める広報番組を放送している。月1回ラジオ番組を実施した。

第4木曜日 14:40～約10分 社会教育施設連携ラジオ番組「まなび猫調査隊」

- ・まなびかん Twitter アカウントの運用

まなびかんの認知度の向上、事業の様子や成果の発信による学習成果の活用と適切な評価、まなびかんファンの獲得、広報ツールとしての発信力の向上を目的として、令和2年8月12日よりまなびかん公式 Twitter アカウントを運用している。まなびかんニュースに掲載するなどアカウントの周知を図り、事業や休館・休講情報を投稿した。

アカウントユーザー名【manabikan】

アカウント URL【<https://twitter.com/manabikan>】

収益（公益目的推進）事業

Ⅳ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設の貸館による収益を公益目的事業の財源収入とすることにより、公益目的事業の充実に努めた。

Ⅴ その他公益目的事業の推進に資する事業

1. 広報・物販事業 【自主事業】

組曲「横須賀」CD や三浦半島植物めぐり、頭の自由時間、横須賀人物往来など過去に作成した書籍等の販売を行った。

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

貸借対照表
令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増減 (a) - (b)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,336,661	12,193,260	△ 2,856,599
未収金	5,659,000	6,422,347	△ 763,347
未収収益	392,675	392,335	340
前払金	246,250	223,770	22,480
前払費用	23,729	0	23,729
立替金	244,702	0	244,702
流動資産合計	15,903,017	19,231,712	△ 3,328,695
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立資産 (基)	426,544,280	426,544,280	0
基本財産合計	426,544,280	426,544,280	0
(2) 特定資産			
運用財産積立資産 (特)	55,000,000	55,000,000	0
退職給付引当資産	27,669,549	26,198,600	1,470,949
特定資産合計	82,669,549	81,198,600	1,470,949
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	509,213,829	507,742,880	1,470,949
資産合計	525,116,846	526,974,592	△ 1,857,746
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,389,710	4,173,952	215,758
前受金	0	0	0
預り金	3,937,990	4,211,240	△ 273,250
賞与引当金	3,839,427	3,868,625	△ 29,198
流動負債合計	12,167,127	12,253,817	△ 86,690
2. 固定負債			
退職給付引当金	27,669,549	26,198,600	1,470,949
固定負債合計	27,669,549	26,198,600	1,470,949
負債合計	39,836,676	38,452,417	1,384,259
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体助成金	350,000,000	350,000,000	0
民間助成金	76,544,280	76,544,280	0
指定正味財産合計	426,544,280	426,544,280	0
(うち基本財産への充当額)	426,544,280	426,544,280	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	58,735,890	61,977,895	△ 3,242,005
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	55,000,000	55,000,000	0
正味財産合計	485,280,170	488,522,175	△ 3,242,005
負債及び正味財産合計	525,116,846	526,974,592	△ 1,857,746

貸借対照表内訳表
令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	4,420,465	945,067	3,971,129	9,336,661
未収金	4,288,764	918,788	451,448	5,659,000
未収収益	107,201	51,441	234,033	392,675
前払金	175,180	55,320	15,750	246,250
前払費用	16,611	2,373	4,745	23,729
立替金	171,291	24,470	48,941	244,702
流動資産合計	9,179,512	1,997,459	4,726,046	15,903,017
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産積立資産（基）	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
基本財産合計	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
(2) 特定資産				
運用財産積立資産（特）	0	0	55,000,000	55,000,000
退職給付引当資産	21,858,944	5,533,910	276,695	27,669,549
特定資産合計	21,858,944	5,533,910	55,276,695	82,669,549
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	138,305,532	61,411,211	309,497,086	509,213,829
資産合計	147,485,044	63,408,670	314,223,132	525,116,846
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	2,279,426	1,488,326	621,958	4,389,710
前受金	0	0	0	0
預り金	3,737,431	94,799	105,760	3,937,990
賞与引当金	3,162,655	414,334	262,438	3,839,427
流動負債合計	9,179,512	1,997,459	990,156	12,167,127
2. 固定負債				
退職給付引当金	21,858,944	5,533,910	276,695	27,669,549
固定負債合計	21,858,944	5,533,910	276,695	27,669,549
負債合計	31,038,456	7,531,369	1,266,851	39,836,676
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体助成金	95,550,000	45,850,000	208,600,000	350,000,000
民間助成金	20,896,588	10,027,301	45,620,391	76,544,280
指定正味財産合計	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
（うち基本財産への充当額）	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	0	0	58,735,890	58,735,890
（うち基本財産への充当額）	0	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	55,000,000	55,000,000
正味財産合計	116,446,588	55,877,301	312,956,281	485,280,170
負債及び正味財産合計	147,485,044	63,408,670	314,223,132	525,116,846

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

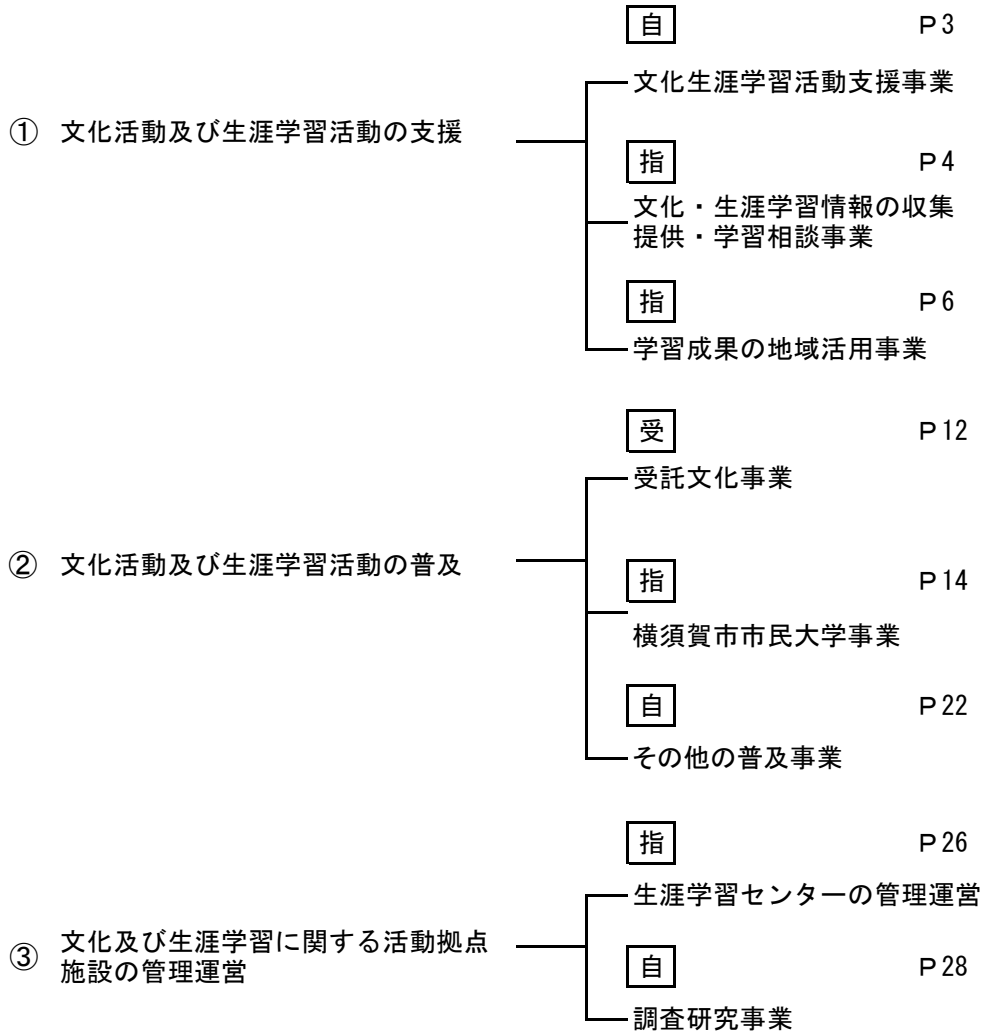
科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増 減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,231,690	6,224,466	7,224
基本財産受取利息	6,231,690	6,224,466	7,224
特定資産運用益	434,855	435,885	△ 1,030
特定資産受取利息	434,855	435,885	△ 1,030
事業収益	107,565,851	93,874,645	13,691,206
受託事業収益	16,422,973	16,985,857	△ 562,884
入場料収益	662,000	53,000	609,000
指定管理料収益	67,716,110	67,780,793	△ 64,683
貸館利用料収益	9,095,080	4,412,060	4,683,020
市民大学事業収益	13,268,800	4,331,600	8,937,200
情報・広告料収益	14,910	18,080	△ 3,170
普及事業収益	365,600	269,100	96,500
広報事業収益	20,378	24,155	△ 3,777
受取補助金等	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	2,906,713	1,702,154	1,204,559
雑収益	2,906,713	1,702,154	1,204,559
経常収益計	117,139,109	102,237,150	14,901,959
(2) 経常費用			
事業費	106,470,974	91,259,820	15,211,154
給料手当	27,653,118	26,747,877	905,241
臨時雇賃金	35,570,438	32,199,327	3,371,111
賞与引当金繰入額	3,576,989	3,630,300	△ 53,311
退職給付費用	1,353,271	1,821,717	△ 468,446
福利厚生費	8,488,011	8,886,360	△ 398,349
会議費	13,257	6,219	7,038
旅費交通費	54,482	15,659	38,823
通信運搬費	2,406,647	2,104,721	301,926
消耗品費	2,013,061	1,555,024	458,037
修繕費	13,200	169,950	△ 156,750
印刷製本費	2,799,551	2,686,927	112,624
燃料費	18,543	15,589	2,954
光熱水料費	1,984,729	1,493,716	491,013
賃借料	8,223,895	4,333,467	3,890,428
保険料	247,323	223,990	23,333
諸謝金	8,501,610	2,817,026	5,684,584
賞賜金	378,430	374,470	3,960
手数料	17,600	17,600	0
支払助成金	256,760	196,760	60,000
委託費	2,900,059	1,963,121	936,938

科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増 減 (a)-(b)
管理費	13,910,140	13,259,159	650,981
役員報酬	260,000	156,000	104,000
給料手当	2,334,989	1,935,244	399,745
臨時雇賃金	1,197,837	2,319,429	△ 1,121,592
賞与引当金繰入額	262,438	238,325	24,113
退職給付費用	117,678	158,410	△ 40,732
福利厚生費	932,244	416,757	515,487
会議費	2,073	279	1,794
旅費交通費	37,919	27,112	10,807
通信運搬費	17,345	27,954	△ 10,609
消耗品費	34,673	2,453	32,220
賃借料	449,814	432,592	17,222
保険料	38,870	40,090	△ 1,220
諸謝金	528,000	528,000	0
租税公課	7,269,500	6,695,800	573,700
支払負担金	0	0	0
雑費	426,760	280,714	146,046
經常費用計	120,381,114	104,518,979	15,862,135
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 3,242,005	△ 2,281,829	△ 960,176
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 3,242,005	△ 2,281,829	△ 960,176
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
基本財産評価損益等	0	0	0
基本財産投資有価証券売却益	0	0	0
特定資産取崩収益	0	0	0
特定資産取崩収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,242,005	△ 2,281,829	△ 960,176
一般正味財産期首残高	61,977,895	64,259,724	△ 2,281,829
一般正味財産期末残高	58,735,890	61,977,895	△ 3,242,005
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,280	426,544,280	0
指定正味財産期末残高	426,544,280	426,544,280	0
III 正味財産期末残高	485,280,170	488,522,175	△ 3,242,005

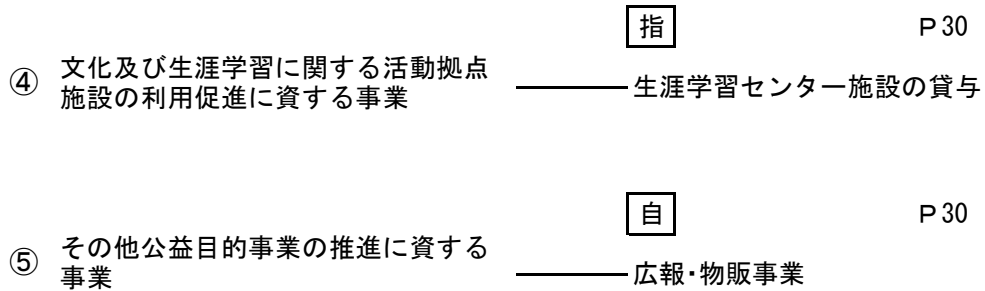
会計別事業体系図

自: 自主事業
指: 指定管理事業
受: 受託事業

公益目的事業会計



収益目的事業会計



法人会計

公益・収益目的事業会計に区分できない管理業務に関する
管理費やその他法人全般に係る事項を経理する会計

令和3（2021）年度 収支正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	合 計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	6,231,690	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益								
特定資産受取利息	434,855	0	0	0	0	0	0	0
事業収益								
受託事業収益	16,422,973	0	0	0	14,851,534	0	0	0
入場料収益	662,000	0	0	0	662,000	0	0	0
指定管理料収益	67,716,110	0	18,635,000	7,076,000	0	0	21,378,000	0
貸館利用料収益	9,095,080	0	0	0	0	0	0	0
市民大学事業収益	13,268,800	0	0	0	0	0	13,268,800	0
情報・広告料収益	14,910	0	14,910	0	0	0	0	0
普及事業収益	365,600	0	0	0	0	0	0	365,600
広報事業収益	20,378	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等								
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金								
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益								
雑収益	2,906,713	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	117,139,109	0	18,649,910	7,076,000	15,513,534	0	34,646,800	365,600
(2) 経常費用								
事業費	106,470,974							
給料手当	27,653,118	0	5,247,919	2,099,168	6,661,443	0	8,396,670	0
臨時雇賃金	35,570,438	0	5,698,803	3,666,109	470,169	0	11,143,519	435,577
賞与引当金繰入額	3,576,989	0	783,008	402,090	523,470	0	1,248,369	28,147
退職給付費用	1,353,271	0	257,416	102,966	323,608	0	411,865	0
福利厚生費	8,488,011	0	1,831,489	965,244	1,170,305	0	2,961,732	49,500
会議費	13,257	0	0	0	4,320	0	5,184	3,753
旅費交通費	54,482	0	0	5,383	5,457	0	37,956	0
通信運搬費	2,406,647	0	1,080,118	15,708	190,941	0	701,964	39,686
消耗品費	2,013,061	0	355,125	127,794	308,444	0	357,589	44,761
修繕費	13,200	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	2,799,551	0	2,439,252	14,340	292,229	0	43,240	10,490
燃料費	18,543	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	1,984,729	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	8,223,895	0	277,280	438,600	2,512,179	0	2,889,627	151,380
食事料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	247,323	0	0	1,500	43,423	0	0	0
諸謝金	8,501,610	20,000	0	50,000	644,110	0	7,515,000	272,500
賞賜金	378,430	0	0	0	378,430	0	0	0
手数料	17,600	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	256,760	256,760	0	0	0	0	0	0
委託費	2,900,059	0	0	0	2,308,614	0	562,900	0

(指)…指定管理事業 (受)…受託事業 (単位:円)

③管理運営		共通	小計	収益目的事業会計				法人会計	内部取引消去
(指)センター	調査			④利用促進 (指)センター	⑤その他 広報他	共通	小計		
0	0	1,701,252	1,701,252	0	0	816,352	816,352	3,714,086	0
0	0	0	0	0	0	0	0	434,855	0
0	0	0	14,851,534	0	0	0	0	1,571,439	0
0	0	0	662,000	0	0	0	0	0	0
3,863,250	0	0	50,952,250	11,589,750	0	0	11,589,750	5,174,110	0
3,053,630	0	0	3,053,630	6,041,450	0	0	6,041,450	0	0
0	0	0	13,268,800	0	0	0	0	0	0
0	0	0	14,910	0	0	0	0	0	0
0	0	0	365,600	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	20,378	0	20,378	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2,906,713	0
6,916,880	0	1,701,252	84,869,976	17,631,200	20,378	816,352	18,467,930	13,801,203	0
1,390,698	0	0	23,795,898	3,857,220	0	0	3,857,220	-	0
7,228,746	0	0	28,642,923	6,927,515	0	0	6,927,515	-	0
177,571	0	0	3,162,655	414,334	0	0	414,334	-	0
77,224	0	0	1,173,079	180,192	0	0	180,192	-	0
379,498	0	0	7,357,768	1,130,243	0	0	1,130,243	-	0
0	0	0	13,257	0	0	0	0	-	0
1,524	1,150	0	51,470	3,012	0	0	3,012	-	0
127,085	0	0	2,155,502	251,145	0	0	251,145	-	0
272,825	7,370	0	1,473,908	539,153	0	0	539,153	-	0
4,435	0	0	4,435	8,765	0	0	8,765	-	0
0	0	0	2,799,551	0	0	0	0	-	0
6,230	0	0	6,230	12,313	0	0	12,313	-	0
666,869	0	0	666,869	1,317,860	0	0	1,317,860	-	0
656,823	0	0	6,925,889	1,298,006	0	0	1,298,006	-	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-	0
68,006	0	0	112,929	134,394	0	0	134,394	-	0
0	0	0	8,501,610	0	0	0	0	-	0
0	0	0	378,430	0	0	0	0	-	0
0	0	0	0	17,600	0	0	17,600	-	0
0	0	0	256,760	0	0	0	0	-	0
9,591	0	0	2,881,105	18,954	0	0	18,954	-	0

科 目	合計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
管理費	13,910,140							
役員報酬	260,000	-	-	-	-	-	-	-
給料手当	2,334,989	-	-	-	-	-	-	-
臨時雇賃金	1,197,837	-	-	-	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	262,438	-	-	-	-	-	-	-
退職給付費用	117,678	-	-	-	-	-	-	-
福利厚生費	932,244	-	-	-	-	-	-	-
会議費	2,073	-	-	-	-	-	-	-
旅費交通費	37,919	-	-	-	-	-	-	-
通信運搬費	17,345	-	-	-	-	-	-	-
消耗品費	34,673	-	-	-	-	-	-	-
賃借料	449,814	-	-	-	-	-	-	-
保険料	38,870	-	-	-	-	-	-	-
諸謝金	528,000	-	-	-	-	-	-	-
租税公課	7,269,500	-	-	-	-	-	-	-
雑費	426,760	-	-	-	-	-	-	-
経常費用計	120,381,114	276,760	17,970,410	7,888,902	15,837,142	0	36,275,615	1,035,794
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,242,005	△ 276,760	679,500	△ 812,902	△ 323,608	0	△ 1,628,815	△ 670,194
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,242,005	△ 276,760	679,500	△ 812,902	△ 323,608	0	△ 1,628,815	△ 670,194
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	276,760	△ 679,500	812,902	323,608	0	1,628,815	670,194
当期一般正味財産増減額	△ 3,242,005	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	61,977,895	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	58,735,890	0	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,280	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	426,544,280	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	485,280,170	0	0	0	0	0	0	0

③管理運営		収益目的事業会計						法人会計	内部取引消去
		共通	小計	④利用促進	⑤その他	共通	小計		
(指)センター	調査			(指)センター	広報他				
-	-	-	-	-	-	-	-	260,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,334,989	0
-	-	-	-	-	-	-	-	1,197,837	0
-	-	-	-	-	-	-	-	262,438	0
-	-	-	-	-	-	-	-	117,678	0
-	-	-	-	-	-	-	-	932,244	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,073	0
-	-	-	-	-	-	-	-	37,919	0
-	-	-	-	-	-	-	-	17,345	0
-	-	-	-	-	-	-	-	34,673	0
-	-	-	-	-	-	-	-	449,814	0
-	-	-	-	-	-	-	-	38,870	0
-	-	-	-	-	-	-	-	528,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	7,269,500	0
-	-	-	-	-	-	-	-	426,760	0
11,067,125	8,520	0	90,360,268	16,110,706	0	0	16,110,706	13,910,140	0
△ 4,150,245	△ 8,520	1,701,252	△ 5,490,292	1,520,494	20,378	816,352	2,357,224	△ 108,937	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 4,150,245	△ 8,520	1,701,252	△ 5,490,292	1,520,494	20,378	816,352	2,357,224	△ 108,937	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,150,245	8,520	△ 1,701,252	5,490,292	△ 1,520,494	△ 20,378	△ 816,352	△ 2,357,224	△ 3,133,068	0
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 3,242,005	0
0	0	0	0	0	0	0	0	61,977,895	0
0	0	0	0	0	0	0	0	58,735,890	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	254,220,391	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	254,220,391	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	312,956,281	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有の有価証券の価格は、取得原価法によるものとする。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、現に在職する職員全員が、期末に、(公財)横須賀市生涯学習財団職員退職手当規程第4条(1)「自己都合により退職したとき」の場合により計算される退職給与の額とする。

賞与引当金は、(公財)横須賀市生涯学習財団給与規程第23条、事務局長処遇規程第7条及び(公財)横須賀市生涯学習財団契約職員等賃金規程第8条の場合により職員の期末勤勉手当および報償手当の支払に備えて、期末勤勉手当及び報償手当の支給見込額を当該年度負担額とする。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によるものとする。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高(単位:円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立資産(基)	426,544,280	0	0	426,544,280
小計	426,544,280	0	0	426,544,280
特定資産				
運用財産積立資産(特)	55,000,000	0	0	55,000,000
退職給付引当資産(特)	26,198,600	1,470,949	0	27,669,549
小計	81,198,600	1,470,949	0	82,669,549
合計	507,742,880	1,470,949	0	509,213,829

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳(単位:円)

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産(基)	426,544,280	426,544,280	0	—
小計	426,544,280	426,544,280	0	—
特定資産				
運用財産積立資産(特)	55,000,000	0	55,000,000	0
退職給付引当資産(特)	27,669,549	0	0	27,669,549
小計	82,669,549	0	55,000,000	27,669,549
合計	509,213,829	426,544,280	55,000,000	27,669,549

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(単位:円)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益（単位：円）

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産特定預金			
第33回利付国債（30年）	198,143,410	246,960,000	48,816,590
第143回利付国債（20年）	34,044,075	38,785,159	4,741,084
第8回利付国債（40年）	62,754,354	72,269,060	9,514,706
第158回利付国債（20年）	31,510,479	32,130,280	619,801
日本高速道路・債務返済機構債（30年）	99,924,000	92,200,000	△ 7,724,000
基本財産 合計	426,376,318	482,344,499	55,968,181
運用財産積立資産			
該当なし			
特定資産 合計	0	0	0
合 計	426,376,318	482,344,499	55,968,181

6. 関連当事者との取引の内容(単位:円)

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	法人等の名称	住所	事業の内容 又は職業	関係内容		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
				役員の兼務等	事業上の関係				
支配法人	横須賀市	横須賀市 小川町11	地方公共団体	なし	受託事業者	受託文化事業 (注2)	19,591,000	預り金	3,168,027
					指定管理者	指定管理事業 (注3)	67,716,110	未収金	5,643,110

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)生涯学習センターに係る電気料金を除く光熱水費等(水道、清掃、警備等)の費用、および事務室の賃借料は無償としている。

(注2)受託文化事業の内容及び受託料について

事業内容については、事前に横須賀市文化振興課に提言し、協議を重ねて決定する。その上で横須賀市文化振興課がその経費を積算し、横須賀市財務課の査定(ヒヤリング)後の予算案を横須賀市議会において決定している。

また、事業終了後に精算し、不用額を全額還付することとしている。

(注3)指定管理事業の内容及び指定管理料について

一般公募により(公財)横須賀市生涯学習財団が指定管理者の指定を受けた。

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細（単位：円）

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載をしているため、記載省略。

また、基本財産及び特定資産の重要な増減はありません。

2. 引当金の明細（単位：円）

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,868,625	3,839,427	3,868,625		3,839,427
退職給付引当金	26,198,600	1,470,949	0	0	27,669,549

財 産 目 録
令和4年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金預金	現金	手元保管	運転資金として	158,492	
	普通預金	りそな銀行横須賀支店	〃	182,450	
		湘南信用金庫逸見支店	〃	7,024,755	
		かながわ信用金庫本店営業部	〃	129,695	
		大和ネクスト銀行ホテイ支店	〃	21	
		横浜銀行横須賀支店	〃	2,691	
		横須賀逸見郵便局	〃	1,413,533	
		郵便為替貯金	横浜貯金事務センター	〃	425,024
	現金預金計				9,336,661
	未収金	未収金	横須賀市	3月分指定管理料	5,643,110
横須賀市			会場使用料	15,890	
未収金計				5,659,000	
未収収益	未収収益	第33回利付国債(30年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	98,901	
		第143回利付国庫債券(20年)		13,265	
		第8回利付国庫債券(40年)		44,485	
		第158回利付国庫債券(20年)		3,937	
		日本高速道路・債務返済機構債(30年)		232,087	
未収収益計				392,675	
前払金	前払金	令和4年度賠償責任保険保険料	三井住友海上火災保険(株)	230,500	
		令和4年度ひとびとみうら会費	三浦半島中小企業勤労者福祉SC	15,750	
前払金計				246,250	
前払費用	前払費用	労働保険料	神奈川県	23,729	
前払費用計				23,729	
立替金	立替金	市文化会館会場使用料	よこすか文化パートナーズ	239,760	
		令和3年度保険料精算還付金	三井住友海上火災保険(株)	4,942	
立替金計				244,702	
流動資産合計				15,903,017	
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	第33回利付国債(30年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	198,143,410	
		第143回利付国庫債券(20年)		34,044,075	
		第8回利付国庫債券(40年)		62,754,354	
		第158回利付国庫債券(20年)		31,510,479	
		日本高速道路・債務返済機構債(30年)		99,924,000	
	投資有価証券計				426,376,318
	基本財産特定預金	湘南信用金庫逸見支店普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	167,962	
	基本財産特定預金計				167,962
	基本財産計				426,544,280
	特定資産	運用財産積立資産	大和証券横須賀支店ダイワ日本国債ファンド	法人管理運営の財産であり、運用益を管理運営費の財源としている	16,946,830
かながわ信用金庫本店営業部定期預金			18,088,970		
ゆうちょ銀行逸見支店定額貯金			10,000,000		
湘南信用金庫逸見支店定期預金			9,964,200		
運用財産積立資産計					
退職給付引当資産	退職給付引当資産	かながわ信用金庫本店営業部定期預金	職員に対する退職金の支払に備えたもの	10,513,600	
		横浜銀行横須賀支店定期預金		4,700,000	
		大和ネクスト銀行定期預金		10,000,000	
		湘南信用金庫逸見支店普通預金		2,455,949	
退職給付引当資産計				27,669,549	
特定資産計				82,669,549	
固定資産合計				509,213,829	
資産合計				525,116,846	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債) 未払金	未払金 未払金計	事務局職員 他	雇用職員賃金 他	4,389,710 4,389,710
預り金	預り金 預り金計	事務局職員 他	受託料還付分、社会保険料、所得税、次年度組曲演奏会入場料、住民税	3,937,990 3,937,990
賞与引当金	賞与引当金 賞与引当金計	正規職員、契約職員に対するもの	職員に対する賞与の支払に備えたもの	3,839,427 3,839,427
流動負債合計				12,167,127
(固定負債) 退職給付引当金	退職給付引当金 退職給付引当金計	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払に備えたもの	27,669,549 27,669,549
固定負債合計				27,669,549
負債合計				39,836,676
正味財産				485,280,170

令和4年(2022年)5月25日

公益財団法人横須賀市生涯学習財団
理事長 下里矩生様

公益財団法人横須賀市生涯学習財団

監事 近藤雅之 印

監事 永塚高行 印

監査報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

記

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を監査した。
- (2) 業務監査について、会議等に出席し、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を監査した。

2 監査の結果及び意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書、並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (4) 内部管理体制の整備についての決定又は決議事項の内容は相当であると認める。

令和4年度 事業計画書

1. 令和4年度 基本方針

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団は、市民の文化活動及び学習活動の振興を図ることに
より、市民一人ひとりの自己実現を支援し、もって市民生活の向上と新しい横須賀文化の創造
に寄与することを使命としています。

事業運営全般の基本方針は、公益法人として、「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安
全安心」を掲げ、利潤追求が目的ではなく市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを
効果的に提供することを目的として、文化及び学習活動に関する振興と普及の取組みを中心
に「生涯学習社会の実現」を目指します。一方で、財団の厳しい財政状況を鑑み、安定的な運
営を図るため、引き続き経営改善に取り組めます。

令和4年度は、横須賀市生涯学習センター指定管理事業の指定管理者として第5期（指定
管理期間：5年間）の1年目にあたる年であり、指定管理者として提案した項目の実現に向け
着手するとともに、横須賀市の基本構想・基本計画「YOKOSUKA ビジョン2030」、教育振興基本
計画の達成に向けた事業展開ができるように努めます。

なお、令和3年度と同様にコロナ禍の影響が今後も続く予想されるため、「安全安心」を
第一に、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応を図りつつ、新しい生活様式に順応した事
業展開を行えるように、より一層、横須賀市ほか関係機関との緊密な連携体制を強化してまい
ります。

2. 令和4年度 事業概要（2022年4月1日～2023年3月31日）

基本方針に基づき、定款(第4条)の公益目的事業に沿って類似・関連する事業を以下のと
おり取りまとめて事業展開を進め、公益的使命を達成していきます。また収益事業について
も、公益目的事業の財源とするため必要な事業として取組みます。

【公益目的事業】 (定款第4条)

- I 文化活動及び生涯学習活動の支援 (第2, 3, 4, 5号)
- II 文化活動及び生涯学習活動の普及 (第1号)
- III 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営 (第6号)

【収益事業】 (定款第5条)

- IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業 (第1号)
- V その他公益目的事業の推進に資する事業 (第2号)

注) 上記の()内の記載は、それぞれの事業が定款のどの条項に該当して
いるのかを表記したものです。

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

市民の文化活動及び学習活動の振興を図るため、支援事業、文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業及び学習成果の地域活用事業を実施することにより、市民の文化活動及び学習活動の担い手に対して積極的な支援を行います。

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、市内で活躍されている個人及び団体が実施する事業に必要な経費の一部について助成を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義の使用を承認し支援を行います。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び学習活動支援のため、事業に必要な経費の一部を「文化及び生涯学習事業助成要綱」に基づき助成します。

なお、助成額は予算の範囲内で決定し、申請一件に対して原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を限度として助成します。

(2) 文化生涯学習事業協賛

市からの委託事業である「市民文化祭」に協賛し、対象となる文化及び学習活動における各部門の優秀な作品に対して財団賞の贈呈を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、財団賞の贈呈や市内の個人及び団体が実施する催し等に対し財団後援名義の使用を承認します。

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供を行います。また、学習相談事業として、相談者の学習上の問題を解決するため学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言などを通して相談者の学習の支援を行います。

(1) 文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師の情報として平成15年度から開始した「Yokosuka まなび情報」（以下、まなび情報）の収集提供を引き続き行います。ご登録いただいた情報は財団が管理運営を行い、市民の生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「まなび情報瓦版」を閲覧用と配布

用の2種類作成し市内の主立った施設に配布するなど、広く市民に紹介していきます。さらに、「まなび情報」登録者に対して、毎年の登録更新作業とあわせてアンケート調査を実施し、登録者のニーズを把握しサポート体制を充実させます。また、登録サークルや講師の活動を紹介する動画配信も検討していきます。

そのほか、官民施設、大学などのリーフレット等の提供、一般講座やイベント等のチラシ・ポスター、自主団体の発表会や作品展示の案内についても配布・掲示していきます。

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び学習情報の掲載のほか、講座や事業の実績を紹介する記事を掲載するなど新しい広報紙を提供します。なお、環境配慮と経費節減のために、ページ数と発行部数を見直します。

※123,000部発行予定<年12回：毎月1日発行>無料

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター(まなびかん)施設利用案内や学習情報、講座やイベントのお知らせなど、様々な情報提供や各種事業のネット申込みができる「まなびかんホームページ」を充実させ、さらなる利便性の向上を図ります。また、新規コンテンツとして動画配信による紹介ページ、SNSでの情報発信も検討を開始し拡充していきます。

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行います。また、平成24年度から開始した、市内のコミュニティセンター等への出張形式(出前)による学習相談も引き続き実施し、市民への学習支援体制をより一層充実させるとともに、市民の学習ニーズの把握に努めます。さらに、オンライン学習相談の実証実験を行い、リモート学習支援を検討します。

情報コーナーは各種情報チラシなどを配架するほか、学習情報検索用のパソコンを設置し、市民の学習活動を支援します。

※プリンタ有料印刷サービス(1枚10円：モノクロA4)

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行います。さらに、学習成果を学習者自らが主体的に社会に還元し、社会全体の教育力の向上が図られる仕組みづくりに取り組めます。

(1) 「Yokosuka まなび情報」 A B C プラン 15 周年記念事業及びスキルアップ講座の実施

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として実施している A B C プランの 15 周年を記念して、過去にデビュー講座を修了した講師を対象に、複数講師の共同企画による新たな講座を創出する事業「Cキューブ」を実施します。これにより、講師活動の更なる活性化が図られ、市民に多様な学習機会を提供することができるものと考えます。また、登録サークル及び講師を対象に、コミュニケーション能力の向上やチラシ作成といった、スキルアップにつながる講座を継続して行います。

(2) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリストを作成し、学校教育に関わる行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布します。

(3) 地域で活躍する市民の養成講座の実施

市民を対象に、地域づくりにつながる人材の育成・支援を主な目的とする養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援を行います。

(4) 展示スペースの利用、活用

生涯学習センター内の廊下などの空きスペースを学習成果の発表や展示場所として設置し、施設の有効活用を行います。

(5) その他の学習成果地域活用事業

定年退職後のシニア世代が町内会やボランティアなどの地域活動に踏み出す第一歩を応援するため、生涯現役フォーラムを協働実施します。また、まなびかんが位置する逸見地区の地域運営協議会が主催する按針フェスタに協賛参加するほか、市や地域支援団体・施設との連携事業を実施し、よりよい地域づくりを目指します。

II 文化活動及び生涯学習活動の普及

文化活動及び学習活動の普及を目的として、受託事業、横須賀市市民大学事業をはじめ、その他の普及事業により、市民の方々が生涯のいつでも自由に学習活動ができる機会を提供することで、自らが選択して学ぶという自己の啓発意欲が高められるようにしてまいります。

1. 受託文化事業 【受託事業】

市民の一人ひとりが自己実現の機会を享受できる環境の中で、横須賀ならではの地域文化や新しい文化を創造する「個性豊かな人と文化が育つまち」を目指して、地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて下記の事業を行います。

- (1) 市民文化祭
- (2) 組曲「横須賀」演奏会
- (3) 市民音楽のつどい
- (4) 市民合唱のつどい
- (5) カジュアルコンサート
- (6) ファミリーコンサート

※ 資料-1 【受託文化事業一覧】 のとおり

2. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいつくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象にした「一般コース」の2コースに分別するとともに、一般コースは以下の4区分に分類し、学習ニーズに合った選択しやすい講座を開催します。さらに、子どもから高齢者まで、多様な世代を対象とした講座開設により一層の充実を図ります。

また、令和3年度から開始した、市民との共同による講座企画ボランティア講座及びオンライン講座(対面講座とのハイブリッド式)を継続して開設します。

- ◆課題対応 …地域や日常生活上などの課題解決が必要とされるテーマ
- ◆教養 …文学や芸術など多岐にわたるテーマ
- ◆地域学 …横須賀に関わる文化や歴史などの地域に根ざしたテーマ
- ◆ビジネス支援 …資格や仕事などに役立つテーマ

- (ア) 期 間： さきがけ講座、前期講座、後期講座、特別講座、ジュニア・カレッジに分けて開催
- (イ) 受 講 料： 基本受講料： 1 講義あたり 600 円（令和 2 年度改定）
講座内容・配布資料等により 600～1,800 円の範囲内で定める
- (ウ) 受講資格： なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）
- (エ) 応募方法： 電話、来館、インターネット、通常はがき
- (オ) その他： まなびポイント制度、聴講生制度、受講料のコンビニ払いは継続して実施
なお、昼休みの休憩室開放は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

※ 資料-2 【横須賀市市民大学事業計画(案)】のとおり

3. その他の普及事業 【自主事業】

対象者別に生涯学習センター施設を利用した各種講座を開催し、文化活動及び学習活動が益々活発になるよう各種普及事業を実施します。

- (1) 子ども対象
- (2) シニア対象
- (3) 一般対象
- (4) 市等共催事業

※ 資料-3 【普及事業計画(案)】のとおり

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

公共施設である横須賀市生涯学習センターを横須賀市における文化及び生涯学習に関する活動の拠点施設として管理運営を行うことを目的として、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるように利用計画をたて、施設の効率的な管理運営を行います。

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターは、文化及び生涯学習の活動拠点として市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるように利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加しながら学び合う者同士がつながっていく場として、施設の効率的な管理運営を行います。

(1) 自習室の開放

当日利用のない学習室を無料で開放する「自習室」を夏期（7～8月）及び冬期（12～1月）に実施します。

(2) 施設利用拡大の戦略

施設利用者や事業参加者を増やすために、利用条件の緩和を継続するとともに、緩和した利用条件を改めて周知します。また、各施設の特徴や使用できる備品、ご利用方法など分かりやすく紹介したチラシを作成するほか、部屋ごとの紹介動画を作成し、施設のプロモーション動画配信を検討します。さらに、企業向けの広報戦略として、貸会議室・レンタルスペース向けの利用PRを行います。そして、夜間の利用率向上の取り組みとして、夜間時間帯限定の「駐車サービス券」を無料でお渡しするキャンペーンのテスト運用を行います。

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設として、生涯学習センターの施設運営のあり方や今後の各種事業を円滑に推進するため、類似の先進施設の調査や、関連施設などと協議を行い、市民に利用しやすい施設として効率的な管理運営を行うための調査研究を行います。

IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

公共施設である横須賀市生涯学習センター管理運営事業において、公益目的事業以外で空いている生涯学習センター有料施設の利用促進と市民の多様な学習ニーズに対応できる社会教育施設として、文化及び学習活動に対する機会と場の提供を目的に当該施設の貸与を行います。

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸与 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設について、当該施設の貸与を行います。

横須賀市による公の施設の使用料に関する基本方針による見直しと、消費税率引上げ分の転嫁を併せて、令和2年（2020年）4月1日に、利用料金を改定。

令和4年10月から市外使用料の設定を予定。（市外利用者の場合、料金2倍）

【各有料施設の定員・利用料金】

施設	定員	利用料金/1時間
大学習室	200人	1,680円
第1学習室	90人	1,480円
第1学習室A	30人	510円
第1学習室B	60人	970円
第2学習室	60人	970円
第3学習室	30人	590円
音楽室	35人	750円
調理講習室	24人	530円
美術工芸室	30人	610円
和室	20人	380円
ミーティングルーム	20人	740円
パソコン研修室	21人	380円
市民ホール	200人	1,650円

【利用時間】

施設	時間	備考
各有料施設	9:00～ 22:00	利用時間は1時間単位です。
情報コーナー パソコン	9:00～ 20:00	利用は30分以内です。
学習相談	9:00～ 20:00	学習相談員による 学習相談コーナーは 9:00～16:00
図書室	9:00～ 17:00	年末年始及び、 毎月第4木曜日 (祝日の場合は 翌日)は図書整理 日のため、お 休みです。

V その他公益目的事業の推進に資する事業

公益目的事業の推進に資することを目的として、生涯学習センターで行われている様々な事業の広報や普及啓発の一環として、書籍の販売を行うとともに、受託文化事業の関連としてCDの販売を行い、それらを広報事業収益として公益目的事業の推進に活用します。

1. 広報・物販事業 【自主事業】

- (1) 組曲「横須賀」CDの販売
- (2) 書籍「横須賀人物往来」の販売
- (3) 書籍「三浦大介義明とその一族」の販売
- (4) 書籍「三浦半島植物めぐり」の販売
- (5) 書籍「頭の自由時間」の販売

【 受託文化事業一覧 】

開催時期	事業名	会場	事業内容等
春と秋	(1) 第75回 市民文化祭	文化会館 はまゆう会館 ほか	(ア) 発表部門 (8事業) ※無料 市民芸能発表大会、市民詩吟発表大会、謡曲大会、琵琶名曲演奏会、三曲発表大会、市民民謡のつどい (一般含む)、高校演劇発表会、三浦半島演劇祭 (イ) 展示部門 (8事業) ※無料 市民手工芸展 (一般含む)、諸流いけばな展、市民鎌倉彫展、パッチワーク・キルト展 (一般含む)、市民書道展 (一般含む)、市民盆栽展、市民公募作品展、入賞作品展 (ウ) 文芸部門 (7事業) ※一部有料 諸流派茶会、市民短歌大会、市民俳句大会、市民川柳大会、市民囲碁大会、市民将棋大会、総合表彰式
4月	(2) 第37回 組曲「横須賀」 演奏会	よこすか 芸術劇場	組曲「横須賀」を広く市民に親しまれる郷土讃歌として定着させるため演奏を行う。 ※料金 1,000 円 (指定席)
6月	(3) 第45回 市民音楽の つどい	文化会館 大ホール	市内の様々なジャンルの音楽団体間の交流と共に、広く市民が音楽を聴ける場を提供する。 ※無料
11月	(4) 第46回 市民合唱の つどい	はまゆう会館 ホール	市内の合唱団体の交流と輪を広げるため発表の場を提供する。(2日間) ※無料
1月	(5) 第23回 カジュアル コンサート	よこすか 芸術劇場	横須賀交響楽団の演奏によるコンサートを開催し、クラシック人口の増大を目指す。 ※料金 1,000 円 (指定席)
3月	(6) ファミリー コンサート	よこすか 芸術劇場	子どもと保護者等を対象としたオーケストラの演奏会を開催し、文化活動の担い手育成を行う。 ※無料 (事前申込制)

【横須賀市市民大学事業計画(案)】 講座内容は一部予定含む

資料-2

番号	コース	区分	講座名	対象	回数
1	一般	教養	レクチャーコンサート【シティサポートよこすか寄附講座】	一般	1
2	一般	教養	初心者からわかる教養としての西洋美術史	一般	1
3	一般	教養	もうひとつの浮世絵	一般	1
4	一般	課題対応	アウトドア×防災で生きる力を！	一般	1
5	一般	地域学	京急電車のふしぎを知ろう	小学生	1
6	一般	地域学	京急線と駅の歴史	一般	1
7	一般	地域学	陽光と潮騒の文学・入門	一般	1
8	一般	地域学	鎌倉殿と13人の有力御家人	一般	8
9	一般	地域学	浦賀学事始め	一般	10
10	一般	地域学	陽光と潮騒の文学	一般	8
11	一般	地域学	近現代の横須賀で活躍した建築家と作品・系譜 ※オンライン併用講座	一般	8
12	一般	地域学	すごいぞ横須賀の海！【観音崎自然博物館協力講座】	一般	5
13	一般	教養	さまざまな楽器の音色とその魅力（仮）	一般	5
14	一般	教養	名画で読み解く聖書物語	一般	20
15	一般	教養	唐物と日本のわび	一般	6
16	一般	教養	古文字に親しもう（入門クラス）	一般	6
17	一般	教養	古文字に親しもう（中級クラス）	一般	6
18	一般	教養	学び直しの経済学入門	一般	8
19	一般	教養	民法【関東学院大学協力講座】	一般	8
20	一般	教養	東洋医学で実践する”健康の秘訣”【神奈川衛生学園専門学校協力講座】	一般	8
21	一般	教養	電気鉄道技術入門	一般	6
22	一般	教養	平家物語を読む	一般	18
23	一般	教養	令和簡注本で読む源氏物語	一般	20
24	一般	教養	万葉集の世界	一般	14
25	一般	教養	芭蕉の軌跡	一般	10
26	一般	課題対応	歴史遺産を歩く	一般	10
27	一般	課題対応	世界に誇れる日本の港湾・空港の技術【港湾航空技術研究所協力】	一般	8
28	一般	課題対応	セカンドライフのためのマネープラン	一般	2
29	研究	—	三浦義澄と三浦一族	一般	10
30	研究	—	横須賀・三浦の農業【自然・人文博物館協力講座】	一般	6
31	一般	地域学	横須賀の民俗	一般	5
32	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座①	一般	1

33	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座②	一般	1
34	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座③	一般	1
35	一般	課題対応	ヨガ	一般	3
36	一般	課題対応	自宅で筋トレ ストレッチ	一般	5
37	一般	課題対応	家庭教育支援講座	子どもの保護者	1
38	一般	課題対応	科学体験教室	小学生	1
39	一般	課題対応	プログラミング教室	小学生	1
40	一般	課題対応	キャリア教育	青少年	1
41	一般	課題対応	国際関係論	一般	8
42	一般	課題対応	天気	一般	5
43	一般	教養	情報リテラシー	一般	5
44	一般	教養	地球科学【JAMSTEC 協力講座】	一般	6
45	一般	教養	ウイルス医学	一般	4
46	一般	教養	宇宙天文学	一般	8
47	一般	教養	江戸歴史学	一般	8
48	一般	教養	名城の歴史	一般	6
49	一般	教養	世界史	一般	8
50	一般	教養	中国史	一般	10
51	一般	教養	英国文化	一般	8
52	一般	教養	横須賀美術館協力講座	一般	1
53	一般	教養	音楽概論	一般	10
54	一般	教養	宗教学	一般	5
55	一般	教養	心理学	一般	8
56	一般	教養	考古学	一般	8
57	一般	教養	哲学	一般	8
58	一般	教養	英会話	一般	12
59	一般	教養	政治学	一般	8
60	研究	—	講座企画ボランティア講座①	団塊世代	4
61	研究	—	講座企画ボランティア講座②	子育て世代	2
62	一般	ビジネス支援	パソコン基礎	一般	10
63	一般	ビジネス支援	仕事に活かそうクラウドアプリ	一般	3
64	一般	ビジネス支援	TOE I C①	一般	16
65	一般	ビジネス支援	TOE I C②	一般	16
66	一般	教養	伝統芸能	一般	1
				計	425

【普及事業計画(案)】

(1) 子ども対象

番号	講座内容	回数	備考
1	子ども将棋教室	8回×1講座	資料代のみ
2	子ども囲碁教室	4回×1講座	資料代のみ
3	キッズウィーク対象教室	未定	

(2) シニア対象

番号	講座内容	回数	備考
1	パソコン入門教室(超入門コース)	5回×2講座	初心者向け
2	パソコン入門教室(チャレンジコース)	5回×2講座	応用編
3	スマートフォン体験教室	1回×2講座	

(3) 一般対象

番号	講座内容	回数	備考
1	薬膳料理教室	2回×2講座	
2	横須賀市を知る講座	2回×1講座	
3	和菓子作り体験教室	1回×1講座	
4	ウェルシティ・コンサート	1回×2講座	無料

(4) 市等共催事業

番号	講座内容	回数	備考
1	文化財講座	2回×1講座	
2	人権教育啓発事業	5回×1講座 3回×2講座 2回×1講座 1回×1講座	無料 複数回の講座については各回ごとに受講可能
3	生涯現役フォーラム	1回×1講座	無料

1・2 … 生涯学習課共催 3 … 市・ひくてあまたプロジェクト(加盟)連携事業

《その他》逸見地域運営協議会と連携した活動(按針フェスタ)

生涯学習課・博物館の協力による文化財関連の展示及び周知活動(文化的資産保護)

令和4（2022）年度 収支予算書

令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで

（単位：千円）

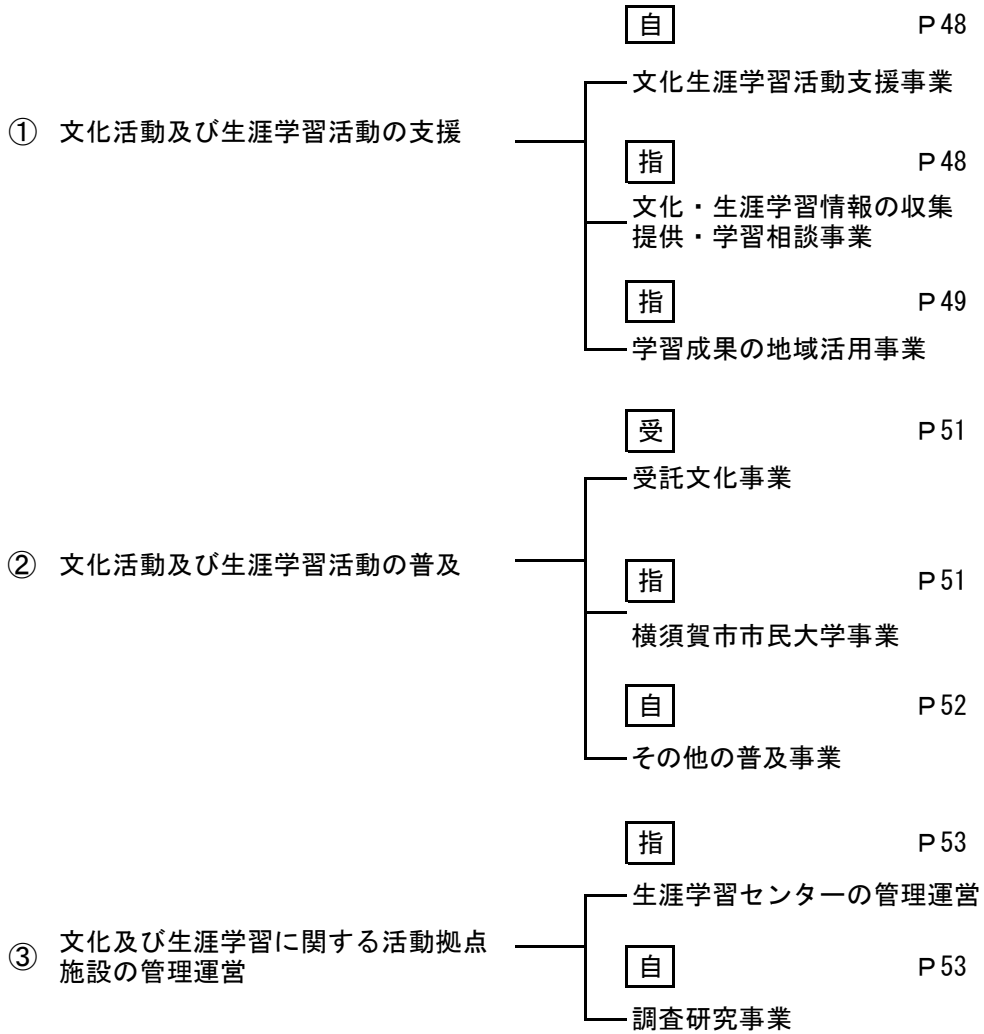
科 目	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,230	6,230	0
基本財産受取利息	6,230	6,230	0
特定資産運用益	378	378	0
特定資産受取利息	378	378	0
事業収益	124,087	120,147	3,940
受託事業収益	20,188	19,591	597
入場料収益	1,120	550	570
指定管理料収益	69,430	67,716	1,714
貸館利用料収益	13,456	13,677	△ 221
市民大学事業収益	19,019	17,699	1,320
情報・広告料収益	40	40	0
普及事業収益	714	754	△ 40
広報事業収益	120	120	0
受取寄付金	20	20	0
受取寄付金	20	20	0
経常収益計	130,715	126,775	3,940
(2) 経常費用			
事業費	116,561	118,241	△ 1,680
給料手当	27,955	27,765	190
臨時雇賃金	34,812	37,962	△ 3,150
賞与引当金繰入額	3,695	3,539	156
退職給付費用	1,510	1,355	155
福利厚生費	8,981	8,852	129
会議費	50	71	△ 21
旅費交通費	127	180	△ 53
通信運搬費	2,126	2,833	△ 707
消耗品費	2,094	2,082	12
修繕費	320	459	△ 139
印刷製本費	3,887	3,569	318
燃料費	30	26	4
光熱水料費	2,040	1,834	206
賃借料	9,890	10,572	△ 682
保険料	369	333	36
諸謝金	12,071	10,452	1,619
賞賜金	461	461	0
手数料	47	24	23
支払負担金	0	50	△ 50
支払助成金	655	905	△ 250
委託費	5,441	4,917	524

科 目	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減
管理費	15,563	13,266	2,297
役員報酬	338	338	0
給料手当	2,154	2,349	△ 195
臨時雇賃金	2,268	1,309	959
賞与引当金繰入額	383	357	26
退職給付費用	130	116	14
福利厚生費	907	971	△ 64
会議費	30	30	0
旅費交通費	40	60	△ 20
通信運搬費	50	70	△ 20
交際費	10	24	△ 14
消耗什器備品費	1	1	0
消耗品費	20	50	△ 30
修繕費	10	20	△ 10
印刷製本費	20	50	△ 30
燃料費	4	4	0
賃借料	424	460	△ 36
保険料	50	50	0
諸謝金	528	528	0
支払負担金	10	100	△ 90
租税公課	7,886	5,879	2,007
雑費	300	500	△ 200
経常費用計	132,124	131,507	617
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,409	△ 4,732	3,323
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,409	△ 4,732	3,323
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,409	△ 4,732	3,323
一般正味財産期首残高	57,246	61,398	△ 4,152
一般正味財産期末残高	55,837	56,666	△ 829
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544	426,544	0
指定正味財産期末残高	426,544	426,544	0
III 正味財産期末残高	482,381	483,210	△ 829

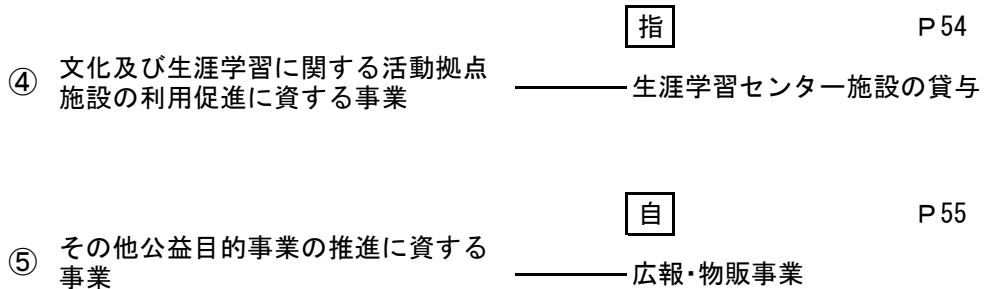
会計別事業体系図

自: 自主事業
指: 指定管理事業
受: 受託事業

公益目的事業会計



収益目的事業会計



法人会計

公益・収益目的事業会計に区分できない管理業務に関する管理費やその他法人全般に係る事項を経理する会計

令和4（2022）年度 収支予算書内訳表

令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで

科 目	合 計	公益目的事業会計					
		①支援			②普及		
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(指)市民大学	普及他
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	6,230,000	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益							
特定資産受取利息	378,000	0	0	0	0	0	0
事業収益							
受託事業収益	20,188,000	0	0	0	18,534,000	0	0
入場料収益	1,120,000	0	0	0	1,120,000	0	0
指定管理料収益	69,430,000	0	15,604,000	7,544,000	0	21,384,000	0
貸館利用料収益	13,456,000	0	0	0	0	0	0
市民大学事業収益	19,019,000	0	0	0	0	19,019,000	0
情報・広告料収益	40,000	0	40,000	0	0	0	0
普及事業収益	714,000	0	0	0	0	0	714,000
広報事業収益	120,000	0	0	0	0	0	0
受取寄付金							
受取寄付金	20,000	0	0	0	0	0	0
経常収益計	130,715,000	0	15,644,000	7,544,000	19,654,000	40,403,000	714,000
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	27,955,000	0	5,319,000	2,128,000	6,680,000	8,509,000	0
臨時雇賃金	34,812,000	0	2,700,000	2,715,000	508,000	12,149,000	455,000
賞与引当金繰入額	3,695,000	0	624,000	352,000	571,000	1,356,000	0
退職給付費用	1,510,000	0	287,000	115,000	361,000	460,000	0
福利厚生費	8,981,000	0	1,430,000	869,000	1,183,000	3,353,000	50,000
会議費	50,000	0	0	0	10,000	30,000	3,000
旅費交通費	127,000	0	15,000	20,000	18,000	37,000	4,000
通信運搬費	2,126,000	16,000	1,280,000	99,000	222,000	259,000	36,000
消耗品費	2,094,000	5,000	271,000	154,000	535,000	389,000	75,000
修繕費	320,000	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	3,887,000	0	3,367,000	12,000	409,000	50,000	49,000
燃料費	30,000	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	2,040,000	0	0	0	0	0	0
賃借料	9,890,000	4,000	291,000	350,000	3,113,000	3,400,000	179,000
保険料	369,000	0	0	0	100,000	15,000	5,000
諸謝金	12,071,000	20,000	60,000	730,000	1,811,000	9,020,000	420,000
賞賜金	461,000	0	0	0	461,000	0	0
手数料	47,000	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	655,000	655,000	0	0	0	0	0
委託費	5,441,000	0	0	0	4,032,000	1,376,000	0

(指)…指定管理事業 (受)…受託事業 (単位:円)

③管理運営		共通	小計	④利用促進		⑤その他		共通	小計	法人会計	内部取引消去
(指)センター	調査			(指)センター	広報他						
0	0	1,700,000	1,700,000	0	0	816,000	816,000	3,714,000	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	378,000	0		
0	0	0	18,534,000	0	0	0	0	1,654,000	0		
0	0	0	1,120,000	0	0	0	0	0	0		
4,352,000	0	0	48,884,000	13,062,000	0	0	13,062,000	7,484,000	0		
3,364,000	0	0	3,364,000	10,092,000	0	0	10,092,000	0	0		
0	0	0	19,019,000	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	714,000	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	120,000	0	120,000	0	0		
0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0		
7,716,000	0	1,720,000	93,395,000	23,154,000	120,000	816,000	24,090,000	13,230,000	0		
1,330,000	0	0	23,966,000	3,989,000	0	0	3,989,000	-	0		
4,071,000	0	0	22,598,000	12,214,000	0	0	12,214,000	-	0		
198,000	0	0	3,101,000	594,000	0	0	594,000	-	0		
72,000	0	0	1,295,000	215,000	0	0	215,000	-	0		
524,000	0	0	7,409,000	1,572,000	0	0	1,572,000	-	0		
0	7,000	0	50,000	0	0	0	0	-	0		
3,000	20,000	0	117,000	8,000	2,000	0	10,000	-	0		
52,000	5,000	0	1,969,000	157,000	0	0	157,000	-	0		
161,000	10,000	0	1,600,000	484,000	10,000	0	494,000	-	0		
80,000	0	0	80,000	240,000	0	0	240,000	-	0		
0	0	0	3,887,000	0	0	0	0	-	0		
7,000	0	0	7,000	23,000	0	0	23,000	-	0		
510,000	0	0	510,000	1,530,000	0	0	1,530,000	-	0		
626,000	46,000	0	8,009,000	1,881,000	0	0	1,881,000	-	0		
62,000	0	0	182,000	187,000	0	0	187,000	-	0		
0	10,000	0	12,071,000	0	0	0	0	-	0		
0	0	0	461,000	0	0	0	0	-	0		
12,000	0	0	12,000	35,000	0	0	35,000	-	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	-	0		
0	0	0	655,000	0	0	0	0	-	0		
8,000	0	0	5,416,000	25,000	0	0	25,000	-	0		

科 目	合計	公益目的事業会計					
		①支援			②普及		
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(指)市民大学	普及他
管理費							
役員報酬	338,000	-	-	-	-	-	-
給料手当	2,154,000	-	-	-	-	-	-
臨時雇賃金	2,268,000	-	-	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	383,000	-	-	-	-	-	-
退職給付費用	130,000	-	-	-	-	-	-
福利厚生費	907,000	-	-	-	-	-	-
会議費	30,000	-	-	-	-	-	-
旅費交通費	40,000	-	-	-	-	-	-
通信運搬費	50,000	-	-	-	-	-	-
交際費	10,000	-	-	-	-	-	-
消耗什器備品費	1,000	-	-	-	-	-	-
消耗品費	20,000	-	-	-	-	-	-
修繕費	10,000	-	-	-	-	-	-
印刷製本費	20,000	-	-	-	-	-	-
燃料費	4,000	-	-	-	-	-	-
賃借料	424,000	-	-	-	-	-	-
保険料	50,000	-	-	-	-	-	-
諸謝金	528,000	-	-	-	-	-	-
支払負担金	10,000	-	-	-	-	-	-
租税公課	7,886,000	-	-	-	-	-	-
雑費	300,000	-	-	-	-	-	-
経常費用計	132,124,000	700,000	15,644,000	7,544,000	20,014,000	40,403,000	1,276,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,409,000	△ 700,000	0	0	△ 360,000	0	△ 562,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,409,000	△ 700,000	0	0	△ 360,000	0	△ 562,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	700,000	0	0	360,000	0	562,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,409,000	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	57,246,000	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	55,837,000	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,000	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	426,544,000	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	482,381,000	0	0	0	0	0	0

③管理運営		収益目的事業会計						法人会計	内部取引消去
		共通	小計	④利用促進	⑤その他	共通	小計		
(指)センター	調査			(指)センター	広報他				
-	-	-	-	-	-	-	-	338,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,154,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,268,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	383,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	130,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	907,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	30,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	40,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	50,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	10,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	1,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	10,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	4,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	424,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	50,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	528,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	10,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	7,886,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	300,000	0
7,716,000	98,000	0	93,395,000	23,154,000	12,000	0	23,166,000	15,563,000	0
0	△ 98,000	1,720,000	0	0	108,000	816,000	924,000	△ 2,333,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	△ 98,000	1,720,000	0	0	108,000	816,000	924,000	△ 2,333,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	98,000	△ 1,720,000	0	0	△ 108,000	△ 816,000	△ 924,000	924,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,409,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	57,246,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	55,837,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	254,220,000	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	254,220,000	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	310,057,000	0

資金調達及び設備投資の見込みについて

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使 途
/	/	/	/

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の使途
/	/	/	/